

2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日： 2024 年 12 月 10 日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県北安曇郡池田町池田 4371-1

団体名 実家の茶の間

代表者 代表 曾根原 鈴美
職・氏名



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

2 助成対象事業の実施期間

2023 年 12 月 14 日 ～ 2024 年 10 月 27 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的にに行ったこと、いつ・誰に・どこで・何をどのように行ったのか)

2023 年 12 月 23 日	実家の利用親子 実家の茶の間で、クリスマスのツリー飾りトナカイ作りと 実家ご飯クリスマス特別メニューの提供
2023 年 12 月 30 日	小中学生他親子をはじめ不特定多数 (チラシを配布)、 茶の間で、みんなで餅つき、鏡餅、絡め餅づくり
2024 年 02 月 24 日	保育園児親子 (チラシを配布) ひな飾りと菱餅づくり
2024 年 05 月 19 日	小学生他親子 (チラシを配布) ラパスとの共催で田植え
26 日	〃 実家の畑で、薩摩芋苗植えと恒例のカレー作り
7 月 7 日	七夕まつり キッズスペースで遊びの広場
8 月 3~5 日	小学生他親子 (チラシを配布) 高瀬川観察会と野外で食事
9 月 23 日	小中学生他親子をはじめ不特定多数 (チラシを配布) 茶の間で八幡神社お祭りのたこやきふるまい
10 月 27 日	小中学生他親子をはじめ不特定多数 (チラシを配布) 実家の畑で 芋ほり焼き芋

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

Xmas のイベントはあちこちで行われており、茶の間での取り組みは控えていましたがどうしてもトナカイづくりをしたいと申し出があり少人数でも行いました。それでも出来上がったトナカイを見てみんな満足。要望を聞いてよかった。

餅つき、書ぞめは恒例になりました。人力のもちつきはできない家庭が多いので、伝統的なもちつきイベントは盛況で、子ども達も大人も餅をつくことを楽しんでいました。

書初めの方は参加者が少なく、来年はどうしようかと悩んでいます。墨の文化を学校だけでなく親しんでほしいと思うのですが子ども達には敬遠されるようです。ただ書いた当人たちはまわりのおとなに褒められ満足していました。

ひな祭り用のひし餅づくり。父子で参加してくれた一組だけでしたが、初めての体験で真剣に取り組んでくれました。

田植え体験には他地区からの大人の参加者が多く集まりました。水田に入るのをためらっていたこどもも、一度は入ってしまえば、恐る恐るながら苗を植える真剣な姿に大人も思わずにっこり。

薩摩芋の苗植えは、収穫と違って地味なイベントなので、なかなか参加者が集まらないだろうと思っていましたが、それでも親子で参加し、土に触れたということだけで楽しかったといってもらいました。

夏休みも恒例行事になってきましたが、専門的な講師をお願いしての取り組みは学習支援としてレベルが高くなってきました。一方普段できない川遊びも満喫でき、子ども達には思い出に残り、かつ学習意欲を導き出すものになっています。昨年は一研究で昆虫、植物。ことは石博士が生まれた模様です。

八幡神社例大祭のふるまいは昨年から子どもたちにたこ焼きを提供してもらうようになりました。昨年は大人が手を貸さないと食べられないようなものを作っていましたが、今年は高学年を中心に頑張ってもらったせいか、準備段階から自分たちでやってくれました。1年上になっただけで頼もしくなりました。

サツマイモ掘り焼き芋、去年は不作でできなかったのですが今年はまずまずの収穫で、掘り上げながら歓声を上げるこどもたちに大人もうれしくなりました。病気の高齢者がリハビリかねて参加し、気分リフレッシュし、楽しんで帰られました。

5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

賛助会費、寄付金、自己拠出を頼りにしての事業運営です。壊れても買えずに風が吹くと倒れるテントに、ひやひやしなごらのイベントも今年はがっしりとしたテントを購入できたため、大変助かりました。屋内では別棟で保護猫を保護していて、猫を見に来る事を楽しみにしている子どももいます。別会計で、そちらの資金も足りないため四苦八苦しているところで、個人では限界があり、本当にありがたいです。子どもたちには楽しく、親たちには気兼ねなく利用してもらえよう、これからも精進していきます。ありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| (1) 収支報告書 | 23/12~ 24/10 |
| (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等） | 〃 |
| (3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの） | 〃 |
| (4) 成果物各1部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） | チラシ |
| (5) その他参考となる資料 | |

7月七夕



遊びの部屋 わたあめ。ポップコーン作りも

8月夏休み夜の蛾の観察



8月夏休み石・植物・河原遊び



流しそうめんの胡瓜を切る



ふるまいのたこ焼きとおもてなしのお弁当



案内幕を書く



今年は高学年に手伝ってもらったのでうまく焼けました。



テントふるまい準備



高瀬の火祭り豚汁、甘酒



十月芋ほり 重い新しいテントの運搬に台車が必要になった



世代間交流



リハビリ兼ねた高齢者も大変喜ばれました。

昨年は日照りで全滅。ことはまずまず。参加者に袋でお持ち帰りしてもらいました。



2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日：2025年1月20日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県長野市大岡甲 1087

団体名 特定非営利活動法人 Oooka 森の学び舎

代表者 代表 西山 榮秀

職・氏名



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

地域と人をいかす大岡ネイチャーマップの制作

2 助成対象事業の実施期間

2024年6月9日 から 2024年12月8日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

「地域と人をいかす大岡ネイチャーマップの制作」を行ったことで、地域住民の知識を伝える場となり、若者が大岡を知るきっかけとなった。また、若者の視点で中山間地域の魅力を発掘したり、課題についての対策について語ることができた。地区外の若者とのつながりができたことで今後も地区の魅力や課題について語り、大岡の地域や人をいかす活動へとつながると思う。

- ① 2024年6月9日 長野県立大学 学生説明会：活動の紹介、参加者を募集
- ② 2024年7月21日 市民協働サポートセンター「ふらっと」オリエンテーション(8名)
：アイスブレイク、自己紹介、冒険マップの出来上がりの共通意識確認、スケジュールと役割分担決め等
- ③ 2024年8月5日 大岡地区 ネイチャーマップづくり(踏査)(14名)
：参加者7人が地元講師らと2手に分かれて第3の居場所「おーかの家」周辺を探索しながら地域の話聞いた。参加者は気づいたことをメモしたり写真を撮ったりしながら、名所の説明や出来事などを学んだ。
- ④ 2024年8月8月10日 市民協働サポートセンター「ふらっと」ネイチャーマップづくり(まとめ)(9名)
：ネイチャーマップを作成、ネイチャーマップを使った活動の企画、役割決め

5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

「地域と人をいかす大岡ネイチャーマップ制作」を通じて、地域を歩き地域の環境や住民を身近に感じてもらうことができました。また地域住民も地元の魅力を再認識し知識や技術を伝えることができる場となりました。

若者と地域との交流の中で、高齢化・過疎化が進む大岡地区を高校生や大学生などの若い視点で魅力を再発見し、第3の居場所である「おーかの家」から出発するネイチャーマップが出来上がりました。

ネイチャーマップを使った子どもたちとの活動の中で、子どもたちから「スタートとゴールの看板を作りたい！」「春のマップも秋のマップも作りたい！」という前向きな意見が出ました。そのため、今回のネイチャーマップは製本せず、次年度以降もマップ作成を継続して四季を通じて楽しめる冊子を目指すことにしましたので引き続きご支援をお願いします。

来年度以降も地域住民の知識と共に次世代を生きる子どもたちの気づきをマップ作りにいかしていきます。

今後ともご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- (1) 収支報告書
- (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）
- (3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- (4) 成果物各1部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合
- (5) その他参考となる資料

大岡の大自然を
体感できる!!

☆ ろうきん安心社会づくり助成金 ☆

学生
大人向け

「冒険の地図づくりプロジェクト」 参加者募集

長野駅から車で約1時間!

大自然が広がる大岡地区で、大岡の見どころがぎゅっとつまった
冒険の地図づくり合宿を開催します!

地域を知り尽くした住民スタッフの案内で地区を巡り、地図の素材
を写真に撮り、気づいたことをメモして地図に載せていきます!

自然が好き! 人が好き! 笑顔が好き! 写真を撮るのが好き! 美味しいものが好き!

そんな方にオススメです!

この夏、一緒に忘れられない体験をしませんか?!



1 オリエンテーション

日時: 7月21日(日)午後13時から
場所: ながの若者スクエアふらっとb
(もんぜんぶら座内)
zoom対応可
内容: 仲間と顔合わせ・合宿の説明・
マップの完成イメージを共有

2 自然体験合宿(一泊二日)

日時: 8月5日(月)~6日(火)
場所: 長野市大岡丙4114
おーかのうち
内容: 裏面に記載

3 冒険マップをつかった 自然体験を企画

学生が主体で企画!
マップを使った自然体験を開催!
活動日程から募集人数まで考えます。
合宿内で調整します!

◆募 集：中学生以上の学生8人まで

◆参加費：無料

◆問合せ先：NPO法人 Oooka森の学び舎 担当市河典子（NEAL自然体験指導者）
学び舎携帯 080-4630-6202(17:00以降)
電子メール oooka.morino@gmail.com



【中学生・社会人】

◆申込み：右記フォームからお申込みください

※長野市に在住在学の高校生・大学生は、ながの地域まるごとキャンパス
を通じての申し込みをお願いします。



【高校生・大学生】
(ながの地域まるごとキャンパスHP)

◆締切り：7月19日（金曜日）

◆その他：長野駅より送迎対応いたします。

◆日 程：

8時30分：長野駅集合 （車内で自己紹介、その他確認）

9時30分：おーかのうち到着 （現地集合の方は事前にご相談ください！）

はじまりの会

コース班決め、以降班行動

コース①おーかのうち→忠夫さん遊歩道→チャペルたぬき林→ひじり山頂

☆電動自転車に乗って行きます！

コース②おーかのうち周辺（お宮、道祖神）

☆徒歩で行きます！

10時00分：班ごとに出発！

・地元住民の案内で各コースを踏査

・冒険の地図を見て進んでいく子どもたちが、ワクワクするような要素を見つけていく！
（五感を研ぎ澄ませて写真撮影やメモをとる！）

・途中でおいしいおべんとう！ 木陰でお昼寝！

14時30分：おーかのうちへ戻る

情報交換、地図作りの日程調整、おわりの会

16時00分：長野駅着

◆もちもの：オリエンテーションで詳しくご説明させていただきます！

実地踏査時は動きやすい服装、タオル、等 （特別なものはありません。）

主 催・指導：NPO法人Oooka森の学び舎

協 力：市民協働サポートセンター・NPO法人長野県NPOセンター

☆この活動は「ろうきん安心社会づくり助成金」を活用して実施します☆



地域の人と1:1で話をすることを学びました。



小陰で水分補給。長時の活動でMAX!!



地域のおかみさんたちと食べた地元産のおかず!



暑々々でも、お土産を食べて「よいしょ、た〜!!」



地域の守り神「大ケヤキ」に会いに来た。



一面のびかり畑は90才のおじいさんのアイディア!

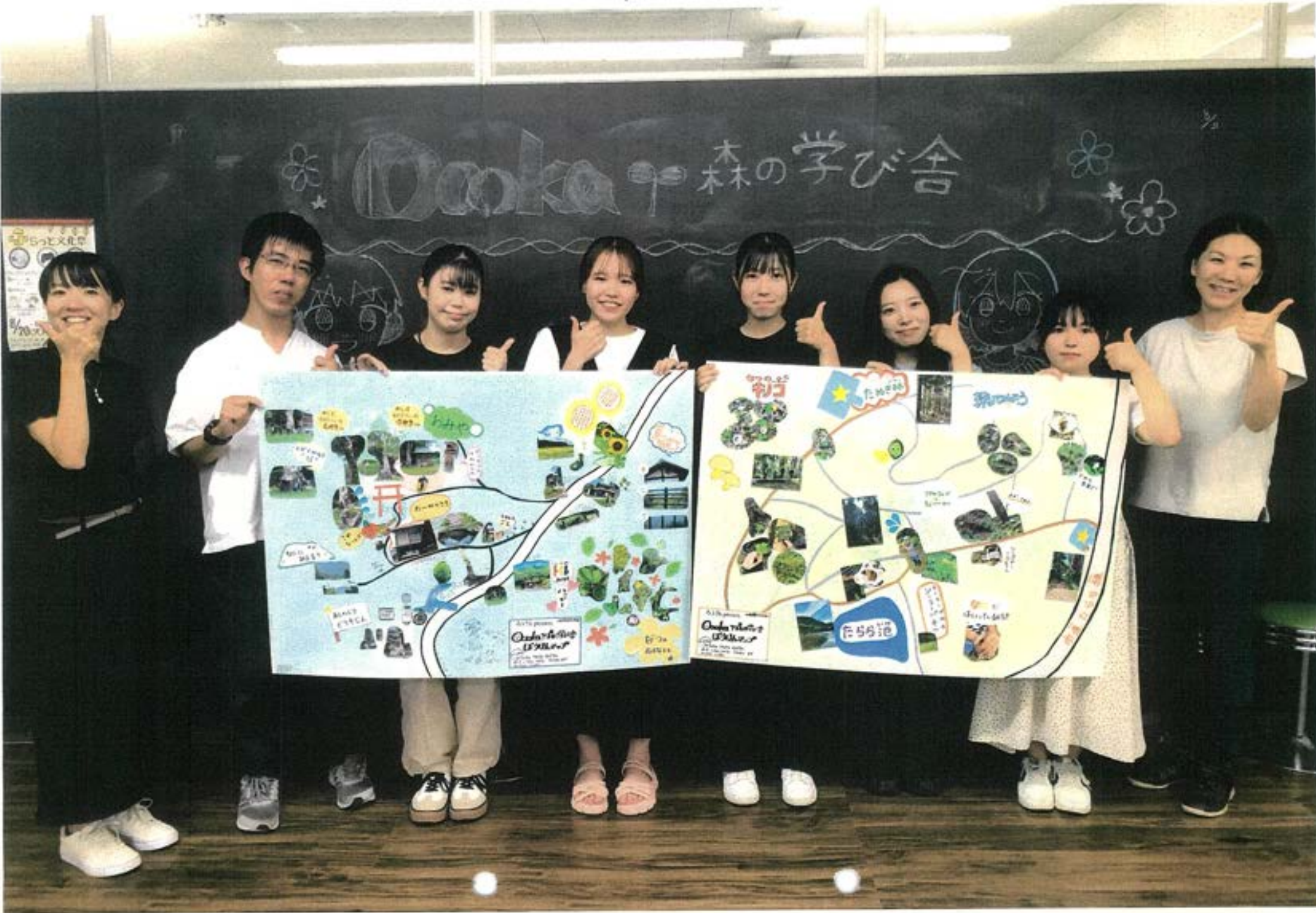


2024. 8. 10

ネイチャーマップづくり, まとめ 9名



ネイチャーマップのどきどき作り! このマップをつかって子どもたちとの活動力を
計画するに役になります!



2024. 12. 8 「森林アドベンチャー」 参加者 10名 (年長~114)
 スタッフ 6名 (高校生以上の学生)
 地域住民 6名



2班で行動へ地図づくり。同じテーマで70分使用
 ①この1時間では「山をめぐり」おもしろい!



学生と夏の様子を見ながら 作戦会議。
 冒険の目標を決めて さあ出発!!



「ここには山があるよ!」「ふしはすこし、たまね!」「なに
 お話したら 冬の地図をつくります。」



ネクター・スタッフを介して冒険! 朝からの雪に子どもたちは大はしゃぎ!
 「これ何?」「あつー!、α声かみできまいた。」



芦屋②



ろうきん presents 2009年8月制作
Oooka no Mori no Oka
ぼうけんマップ
 ちんちん・さくらん・おだん・さくらん・おだん
 かし・さくらん・おだん・さくらん・おだん
 のりきり・おだん

芦ノ尾①

探してみよう

いばやし
ためぎ林

なつのおふし
キノコ

だれの
たまご?

のぞいてみよー

ツキノコブツ
ちゃんせん

ひらばやし
こうむてん

なにが
はいているかな?

ソーラーパネル

いっけ
たらら池

市道たらら線

ろうきん presents

おおかみ森の学び舎
ぼうりんマップ

大塚 誠二・志保 美穂・山崎 隆夫・山崎 隆夫・山崎 隆夫
山崎 隆夫・山崎 隆夫・山崎 隆夫・山崎 隆夫・山崎 隆夫



ろうきん安心社会づくり助成金presents

大岡の自然を体験！「冒険の地図づくりプロジェクト」(Oooka森の学び舎)

未就園児から小学生低学年の子どもたちが自然体験活動「ネイチャーゲーム」で使う冒険の地図を作成。実際に学生と地域内や森を歩き、素材になりそうな自然のもの(葉っぱやどんぐり)を集めたり素敵な風景を写真に撮ったり。地域の方から話を聴き、歴史や伝統について学びました。そうして集めた素材を活用し、後日模造紙に手書きで地図を描きました！

地域の方から話を聴いたり一緒に散策したり、貴重な体験になりました。地図作りも子どもがどういうところに興味が湧くか、子ども目線だと何が面白いのか、考えながら作れたので、自分自身のこれからの大学生活に活かせる内容で良かったです。(s.m)

学生さんたちはとても一所懸命取り組んでくれました！地域の方とも積極的に関わり、地図作りでは学生ならではの視点で装飾もしてくれて、とても素晴らしいものができました。学生さんたちがいてこそできたことかなと思います！今後別の地区でもやっていきたいと思っているので、ぜひ学生から学生に口コミで「大岡いいところだったよ」「プログラム参加してみたら」と広まってくれたらとても嬉しいです！(市河)

連絡先：NPO法人Oooka森の学び舎自然体験班 主任 市河典子
電話番号：080-4630-6202 メール：oooka.morino@gmail.com



児童 大岡の森を探検

写真の場所や物探しゲーム

大岡地区で子ども向けに自然体験のワークショップを開いている長野市内の高校生や大学生らのグループ「おーか お散歩隊」は8日、森と親しむイベント「森林アドベンチャー



雪の中から空き缶を発見する子どもたち

「おーか」を大岡内の聖山高原チャペルで開いた。市内外の小学生11人と一緒に、森林探検や冒険マップ製作などを楽しんだ。子どもたちは降り積もった雪に大はしゃぎ。2グループに分かれて森を散策し、高大学生に示された写真から撮影場所や物を見つけ、ゲームを体験した。午後は、NPO法人

「O.o.o.k.a.森の学び舎」と高大学生が地区内の自然や子どもが興味を示す場所をまとめて8月に作った「冒険の地図」を参考に、夏と冬の違いも取り入れながら子どもたちで地図を作った。森で拾った木の枝や葉、空き缶などで工作にも挑戦した。参加した大岡市八坂小学校4年生の桂川千織さんは「ギザギザした葉っぱを見つけた。みんなで探検して楽しかった」と喜んでいて。イベントは、「冒険の地図」を使って子どもたちに自然を楽しんでもらおうと初めて企画した。

◆森林アドベンチャー!!!

12月8日⑩10:00~15:00、大岡
内の聖山高原チャペル集合。年長
〜小学4年対象。芦ノ民のためさ
林でネイチャーゲーム、宝探しな
ど。冒険マップ作成、自由工作も。

参加費1300円(保険代、食材費含
む)。暖かい服装で、帽子、タオル、
飲み物ほか各自必要な物を持参。
11月30日⑩までに要予約、先着
10人。主催/おーかお散歩隊。
(申)(問)市河☎080・4630・6202

◆Xマスパーティー参加者

12月8日⑩10:00~16:00、七瀬
のシャトレゼホテル長野1階ホ
ール。徳間ジャパンの朝花美穂さ
んがスペシャルゲスト。A席1万
2000円。(申)(問)ミュージックジ
ム・内山☎090・4601・8978

10/12 日刊

●27日に大岡のため
森林探検イベント

長野市内の高校生や
大学生ら6人の学生で
つくるグループ「お
かお散歩隊」は10月27
日(日)9時から11時
半まで、大岡戸ノ尻の
ためき林を探検するイ
ベント「森林アドベン
チャー」を開きます。

同グループの6人は
今年8月、大岡に拠点
を持つNPO法人「O
oka森の学び舎」
が行った、同地区内を
探検する時に使う「冒
険の地図」を作るワー
クショップに参加。完
成させた地図を実際に
使って、子どもたちに
探検を楽しんでもら
うと、自主グループを
立ち上げました。

同アドベンチャーは
年長児から小学2年生
が対象。丸太の一本橋
のトランポリンに乗っ
たり、キノコや松ぼっ
くり、ドンクリなど秋
を感じingるものを見つけ
たりしながら歩きます。
630・6202



参加費1500円
(保険代含む)。集合場
所はためき林近くの聖
山高原チャペル。長袖
と長ズボンで、帽子、タ
オル、飲み物など持参。
10月20日(日)までにQ
Rコードの申し込みフ
ォームから事前申し込
みが必要。
定員10人。
お問い合わせ
お散歩隊 080・4

保険クリニック
長野市信濃町1-1-1
長野市信濃町1-1-1
長野市信濃町1-1-1

豊富な取扱商品
見直し
自動車
火災
新規加入

無料で保険の相談が出来ます
長野市信濃町1-1-1
営業時間10:00~19:00 定休日 毎週水曜 第3水曜
TEL 0120-143-995 (通話料)

週刊長野

Weekly Nagano

2024年 8/24 土曜日
(令和6年) 第2003号

2面 遊びとおしゃれにまつわる「紙モノ展」
3面 恐ろしいメタボリックドミノ
4面 健康レシピ「豚肉のチャブチェ風」

株式会社 週刊長野新聞社 〒381-0036 長野市平林一丁目37番27号 ☎244-5946 FAX243-9285 週刊長野 編集



Eバイクで地区内を走る(左から)内田さん、花井さん、小杉さん



出発前に市河さん(右)から説明を受ける参加者たち



オープンに向けて準備中の「おーかのうち」



芦ノ尻道祖神の前で記念写真を撮る3人

大岡地区を散策する時に使う「冒険の地図」を作るワークショップ開催

長野市大岡地区の自然や農山村文化にふれる体験事業などを行うNPO法人「O.o.k.a.森の学び舎」は、体験活動日以外も子どもが過ごせる第三の居場所をつくるべく、空き家を改装して「みんなの田舎 おーかのうち」をオープンに向けて準備中。このほど、おーかのうちで過ごす親子が大岡を散策する時に使う「冒険の地図」を作るワークショップが開かれ、市内の高校生や大学生が参加した。

森の学び舎は2020年に法人化。大岡の住民約20人が中心になり、それぞれの得意分野を生かして活動してきた。同法人理事で自然体験指導員の市河典子さん(46)がこれまで、大岡に点在する自然物を見つづけるのを楽しむ「冒険の地図」を自身で作っていたが、大岡に初めて来た人たちが何を覚えて、何を感じのるかを知りたくてワークショップを企画した。

当日は若者5人が徒歩チームとEバイクチームに分かれて、豊登原神社、小聖の湧水、林道などを散策。芦ノ尻道祖神では、石碑に飾り付けられたわらの神面を見上げ「水が豊富で昔から米がとれたから、わら文化が発展した。こうして人がどう暮らしてきたかを見るのは面白いよね」と同法人メンバーの内田光一郎さん(66)が若者に語り掛けた。

「おーかのうち」オープン準備中のNPO法人 大岡で何を見て何を感じるのか

話に聞き入っていた文化学部長野高校3年の花井彩姫さん(17)は祖父が大岡で生まれ育ったことから、今回の地図作りに興味を持ったという。「以前は田舎が好きではなかったけれど、今はこの何もない感じが好き。花井さんに誘われて参加したという同3年の小杉天花さん(17)は「コロナ禍以降、私の住む地域では以前より人との関わりが減ったと思う。でも大岡の人たちはつながりあってアットホームな感じがする」と話した。

同場所事業は既にスタートしており、おーかのうちの工事が終わるまでは、公民館を借りるなどして行っている。秋までにはおーかのうちをオープンさせ、今年度中は施設開放を週2回のペースで行っていく予定。「おーかのうちの利用を通じて大岡を気に入ってもらい、移住のきっかけになったらいいな」と市河さん。

今回参加した学生たちの言葉で、彼らが主体になり、地図を活用して子どもたちが探検する活動の計画も進んでいるという。

森の学び舎 ☎080-4630-6202 ①000-0000 oka.morino@gmail.com

記事・写真 松井明子

クロス
ポイント

長野市民新聞

8月8日(木)

長野市民新聞社

編集・管理

編集制作センター

〒380-0943 長野市安曇野 1029-1

フリーダイヤル

0120-06-5511

TEL 223-5511 FAX 223-5500

shimin@avis.ne.jp

南長野支社

〒388-8007 長野市南長野 1295-1

TEL 299-5988 FAX 299-5977

minamis@grn-janis.or.jp

広告

〒381-0024 長野市南長野 138

TEL 251-1546 FAX 222-2533

©長野市民新聞社 2024



守谷商会



確かなもの、ゆるぎないものを次の時代に。

開くイベントの参加者 共に地域活動に取り組む「ながの地域まるごと」に向けて。高校生や大学生は、市民団体と「ながの地域まるごと」のプロジェクト。

グラムとして制作に協力する。制作費には長野県助成金の助成金を充て、全額が完成した。同法人の市河典子さん(46)は「地図を手に入れた。自分だけの発見ができる」と期待している。

子どもにも大岡紹介

NPO法人「Oooka森の学び舎(や)」は、大岡地区の各所旧跡や自然を子どもたちに紹介する「冒険の地図」を全11区ごとに作る。地図を手に入れた。制作は長

地図はA0判(841×1189mm)の模造紙に作る。学生らが現地調査によって子どもが遊べたり、関心を示したりする場所をピックアップ。写真を添えてまとめる。子どもが楽しんで巡れるように、場所に応じてクイズやミッション(任務)なども書き込む。イベントなどでは、持ち歩けるサイズに縮小した地図を使う予定だ。

5日は高校生2人と大学生2人、専門学校生1人が、芦ノ尻区を徒歩やバイク(電動アシスト付き自転車)で巡って調査。名所の芦ノ尻道祖神や道祖神記念館、豊蔵原神社では地元の大岡田忠夫さん(80)から説明を聞き、聖山高原チャペルやたたら池

若者目線で「冒険の地図」

全11区ごとに作製 第1弾 芦ノ尻区

周辺の林道も確認した。素材を集めた。県立大、その上で、道祖神作1年の新谷朱和(に)を撮影させていた。りで使うしめ縄の数をいや・あかり)さん。同法人は4月にフリー問うクイズを考えた(18)は「自然豊かな1スクール「おーかのり、林道の木になる赤場所。魅力的な地元住家(うち)」「大岡丙い奥を写真に撮ったり民の紹介も入れて、地して、地図に盛り込む区内外の人が楽しめる。図は利用者が同法人が



豊蔵原神社の樹齢400年の大ケヤキで手をつなぎ、幹の太さを測る学生ら

2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日：2025 年 1 月 23 日

公益財団法人長野県みらい基金
理事長 様

所在地 長野県中野市草間 1145-1

団体名 高丘ゆるゴミ拾い部

代表者 代表 今井 伴子
職・氏名



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

TAKAOKA 市場 かんきょう文化祭

2 助成対象事業の実施期間

2024 年 1 月

～

2024 年 12 月

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

(1) 見る！感じる！考える！TAKAOKA 市場 かんきょう文化祭

廃材ワークショップ TOMOYAARTS『残福モンスター』、『The 本気の分別』このゴミは何ゴミ？
〇×クイズ中野市役所生活環境課協働、
おかんの自由研究パネルの展示『中野市クリーンセンターへの視察&4年連続日本一可燃ご
みが少ない川上村へ調査に行ってきました』
来場者、出展者、おかんとみんなでゴミ拾い行進

(2) 毎月のゴミ拾い

毎月集まれるメンバーで高丘地区のゴミ拾いを行う。地元企業様へも参加協力を呼びかけ
る。

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

- (1) 来場者数約500名、中野市長も来場された。翌週の北信ローカルにも掲載された。
おかんの自由研究はイベント終了後、中野市役所ラウンジにパネルが展示され多くの人に見ていただく機会を得た。
- (2) 1年間で地元企業様4社6名の参加、総合計150名の参加があった。拾ったゴミは合計30袋(1袋30リットル)に達した。

5 基金設立者様へのご報告(メッセージ)

この度は、私たち「高丘ゆるゴミ拾い部」の活動に対し、助成金をいただき、誠にありがとうございました。

私たちは、2021年から地元の美しい自然環境を守るために、「今、私たちにできることは何か?」という思いで、まずは足元に落ちているゴミを拾うことから活動を始めました。この活動に賛同してくれる仲間や、地元企業の皆様のお力添えもあり、今日まで続けてくることができました。

そして、私たちがこれまでコツコツと行ってきたゴミ拾いの成果を地元の皆さんに直接観ていただきたい、また、地域の人々が喜んで参加してくれるようなイベントを開催したいという思いから、「環境文化祭」を企画しました。

当日は天候に恵まれなかったにも関わらず、駐車場が満車になるほど多くの方々にお越しいただきました。

環境問題を全面に押し出すと、どうしても堅苦しいイメージになりがちですが、私たちはまず「楽しく、来たくするような内容にしよう」と、メンバーと半年間にわたり話し合いを重ねました。入口には、これまでに拾ったゴミを山積み展览展示しました。汚れていて目を背けたくなるようなゴミですが、これを見て少しでも何かを感じてもらえたらという思いで展示を決めました。私たちが拾ったゴミは、すべて大人が捨てたものであり、それを子どもたちが拾うという現実には、時に怒りを感じることもあります。しかし、私たちはこれからも落ちているゴミを拾い続ける決意です。

このイベントを通じて、来場者の皆様ととても濃い時間を過ごすことができました。その中で、楽しんでいるお客様の顔を見るだけで、これまでの準備の大変さが報われる瞬間を感じました。

本イベントは、御団体をはじめ、多くの方々のご支援があってこそ実現できました。心より感謝申し上げます。これからも、地域の環境を守る活動を続けてまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

改めて、この度のご支援に深く感謝申し上げます。

6 事業の実施状況を示す書類(別添)

- (1) 収支報告書
- (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類(領収書の写し等)
- (3) 活動の実施風景写真(外部公開可能なもの)
- (4) 成果物各1部(開催案内・チラシ、当日配布資料等) ※成果物がある場合
- (5) その他参考となる資料

事業の経過又は成果を証する書類











Instagram より一部を掲載します。

(3)その他参考となる資料

イベント前に配布したチラシです。

中野市 熱意応援します補助金 活用事業

見る！



**実際に拾ったゴミをそのまま展示！
どんなものが落ちていた！？**



第4回
TAKAOKA 市場
文化祭!!

考える！



①おかんの自由研究②
東山クリーンセンター視察
川上村への視察

お母さん！
？川上村って？ ▶ 1人が1日に出すゴミの量
日本1少ない村！

感じる！

資材を使ったワークショップ
オリジナルアイテムを作ろう！

マイバッグを持って
おそびに来てね！






会場

やまたけ
電業所

高見澤様

小内八幡神社

安源寺

中野市役所

※比叡の東側階段及び通路には駐車しないよう
お願いいたします。
※出品者及び出展者は実費に当たります。

TAKAOKA 文化祭オリジナル！

10:30～倍増戦士ロゼショー

11:30～原生林 (音楽)

③おそびの自由研究④
12:30～〇×ゲーム with 

13:30～卵奏 (音楽)

14:30～飯山ガキデカ JugStompers (音楽)

15:00～宝なげ・ゴミ拾い行進

日時：2024年12月8日(日)
10:30から15:00

場所：中野市 西部文化センター
(西部公民館)

主催：高丘ゆるゴミ拾い部
協力：荒井バラ団、読解屋オタギリ、丸末留衣留店
お問い合わせ：高丘ゆるゴミ拾い部 Instagram のDM
もしくは、080-8723-4487 (今井)  @takaoaka_gomichirai

【販売・ワークショップ】

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 木と布と物の実 | 小物・アクセサリ |
| おもしろ工房タナカ | ミニしめ縄ワークショップ |
| ザ・ヨサク | カラフルワイヤーワークショップ |
| ゼベット工房 | 手作りロボット [ビノキヲ] |
| 株式会社信越シール | シール・アクセサリなど |
| みありーの多肉屋さん | 多肉植物の苗 |
| 時々花 (じじか) | クリスマスハーブリースワークショップ |
| 靴下屋チンギスハーン | モンゴルの靴下・帽子・手袋 |
| 生活クラブ | こねこねワクワクワークショップ・鶏卵つかみ取り |
| 新潟の魚売り | 産地直送のお魚など |
| わたあめ屋けんちゃん | 綿菓子 |
| まるにつた | 焼菓子 |
| PORT OF COFFEE | 自家焙煎珈琲 |
| ベッカライウラノ | シュトレン・ドイツパン |
| れうりや | 天然酵母パン |
| ひとみ屋 | エコアイテム |
| ハカル AZUMINO | はかり売り |
| 皆州こども食堂印SDGsプロジェクト ... | フードドライブ |
| ZERO 円マルシェ | “ご自由にお持ちください” コーナー |



ハカルさんのお買い物にはぜひ
定価ビシやジャンパー、
ビニール袋をご持参ください。

【キッチンカー】

- | | |
|------------------------------|------------------|
| happy crepe | クレープ |
| Widea (イワシー) | ホットドリンク・じゃがバターなど |
| CARINA CARINO (カリナカリノ) | ポテトフライ |
| らーめん文太 | ラーメン |



【おかんのワークショップ】

無料

start 10:30

TOMOYAARTS ワークショップ

当日先着30名



くつ下工場から出る、
本来廃棄されてしまう
カラフルな糸を使って
世界で一つのモンスターを作ろう！

- ・ 10:30-10 名
- ・ 12:30-10 名
- ・ 13:30-10 名

start 12:00

ガキデカワークショップ

当日先着20名



声を使って音を出す
おもしろい楽器“カズー”
身近な材料で作ってみよう！

手作りカズーを使って
14:00からのステージで
一緒に演奏しよう！



2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日： 2025 年 1 月 29 日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県佐久市岩村田 773-2

団体名 ふらっと☆さく

代表者 代表 長岡 弘美
職・氏名



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

ふらっと☆さく国際交流

2 助成対象事業の実施期間

2024 年 1 月 30 日 ～ 2024 年 12 月 31 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

(1) 日本語交流サロンを月3回開催

佐久地域に住み暮らす外国人を対象に、毎月土曜日に日本語交流サロンを月3回行い、様々な生活シーンにおける日本語学習や文化について学びの場を提供する。日本語教師の下、交流員を含め定期開催した。

開催日：2月3日、10日、17日、3月2日、9日、16日

(2) 地域交流イベントの実施

佐久市岩村田 鼻顔稲荷神社にて2月11日に行われた「初午祭」にあわせて、ふらっと☆さくの国際交流イベントを佐久市岩村田にて行った。当日はインドネシア、タイの文化を中心に、日本の伝統的な祭り文化に触れながら、国際交流を行った。また、てらこやはうすで各国同士の文化紹介を行い、異国との相互交流と日本文化の理解を深めた。

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

本事業を通じて、近年技能実習生や特定技能など日本で労働する外国人が増えている地域の中で、外国人が居場所として認識できる第一歩のスタートを切ることができた。

外国人は自分にとってのよりどころが足りないと感じている方が多く、技能実習生などは管理団体に属したり、企業に属したりしているが、生活面などで困りごとを遠慮なく話ができる場所がなかった。そこで、外国人がふらっと立ち寄ることができ、なおかつ、日本語の学習や地域文化に触れることができる活動としてスタートしたことは、これから増加傾向にある外国人人口に対して地域の一団体として課題の解決を見据えられる状態になったといえる。

今後、新たな外国人を受け入れながら、地元企業や団体、行政などと連携しつつ外国人が地域を愛し、馴染み、住むことにためらいがなくなる状態の一助となるよう引き続き活動を継続していく。

5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

この度は、2023年度ろうきん安心社会づくり助成金にて助成をいただき、まことにありがとうございました。

令和に入り、「多様化」という言葉が非常によく聞こえるようになっており、その中で、地域に新たに流入する外国人も見捨ててはならないものだと感じております。外国人が日本で安心して住み暮らすには、まだまだ課題は山積しておりますが、本助成金を通じて、私たちの活動が、新しい人々が地元民と融合し、これからの新しい地域を創っていく社会を目指すきっかけになればと思っております。引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- (1) 収支報告書
- (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）
- (3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- (4) 成果物各1部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合
- (5) その他参考となる資料

にほんごきょうしつ
日本語教室

ふらっと
さく☆



@FLAT.SAKU



しつもんは
DMで
といあわせて
ください！

さんが
参加
むりょう
無料

- ★たのしいイベント
- ★にほんごきょうしつ
- ★たいせつな じょうほう
- ★せいかつ そうだん

ばしょ 場所 さくし いわむらだ
佐久市岩村田 7 5 8
てらこや
寺子屋ICTLab

じかん 時間 どようび つき かい
土曜日 (月3回)
13:30 ~ 15:30

ふらっと☆さく



ふらっと☆さく 2024. 1月～3月

日本語教室 授業風景



岩村田初午祭



地域の小学校で交流



国際交流サロン
【日本の保存食】



2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日：2024年 10月 14日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県須坂市馬場町 1212-19

団体名 ゆるやかサッカーリーグ

代表者 代表 滝沢 孝浩
職・氏名



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

地域コミュニティとの繋がり作り

2 助成対象事業の実施期間

2023 年 12 月 14 日 ～ 2024 年 10 月 14 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的にやったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

① 親子サッカー&フットサル @須坂市民体育館、北部運動広場

親子で気軽にサッカー、フットサルが出来る環境を提供し、定期開催することが出来た。また、障害のあるお子さんに対して、サッカー、フットサル以外のバリアフリーイベントとして、バトミントン、卓球、ドッチビーを開催した。イベント開催時には、地元須坂のお米を使った軽食も提供することができた。

② 桃狩り体験 @長野市、須坂市桃畑 8月 2回開催

ジュニアメンバーを中心に桃狩りイベントに参加いただき、桃のもぎ取り、美味しい桃を味わっていただいた。

③ メンバーの拠点作り @クリエイティブルームの整備

冷房器具を購入し、パブリックビューやミーティングを快適な環境で実現することができた。

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

① 親子サッカー&フットサル @須坂市民体育館、北部運動広場

親子で一緒に気軽にサッカー、フットサルをやっていただくことで、親子で楽しく運動することができ、参加者の皆さんに喜んでいただけた。親御さんもお子さんと一緒に運動することで、ストレス発散、お子さんとの関係性でも新しい気づきが得られたものと思う。

また、障害のあるお子さんに対して、サッカー、フットサル以外のバリアフリーイベントとして、バトミントン、卓球、ドッチビーを開催し、幅広い方々に楽しんでもらうことができ、参加者の交流が実現できた。提供した軽食で長野のお米の魅力も伝えることが出来たと思う。

② 桃狩り体験 @長野市、須坂市の桃畑 8月 2回開催

メンバーを中心に桃狩りイベントに参加いただき、地元長野の食の美味しさを伝えることができ、地産地消の魅力を感じてもらうことができた。また、地元農家さんとの交流、地域とのつながりが出来た。

③ メンバーの拠点作り @クリエイティブルームの整備

メンバーがパブリックビューやミーティングを快適な環境で実現することができた。

スポンサー企業さんとのつながりも実現出来てきたことから、より一層の地域交流の場として、活用が期待できる。

5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

資金提供いただき、これまでの活動から一步踏み込んだ企画を実現することができました。また、今回の当団体のイベントや活動を通して、賛同いただける企業様との繋がりも出来つつあります。大きな支援をいただきましたことに感謝申し上げます。誠にありがとうございました。今後、当団体から提供できることもあるかと思っておりますので、何かしらの形でご縁が継続することを期待しております。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

(1) 収支報告書

(2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）

(3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）

(4) 成果物各1部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合

(5) その他参考となる資料

活動の実施風景写真



親子ジュニアフットサル

準備運動からミニゲームまで、親子で一緒に活動できる内容をコーチに指導いただいた。フットサルを通して、運動の楽しさを伝えることが出来、新たな仲間も増えました。



親子ジュニアフットサル活動の様子

子ども達にフットサルの楽しさを伝えることが出来た。



フットサルとバトミントンの同時開催

バトミントンに来てくれたバトミントン部の高校生に、子ども達に指導をしていただいた。フットサルメンバーとバトミントンメンバーの交流も実現できた。障がいのある若者もあり、卓球室での卓球やドッチビーも実施し、バリアフリーで皆が楽しめる運動の機会を提供できた。



桃狩り@長野市

元プロサッカー選手で、現在、農業もやっている方の桃畑で、桃狩りをさせていただく。

桃狩りの楽しさとサッカー談義で盛り上がり、貴重な体験をさせていただきました。



親子ジュニアサッカー教室

準備運動からミニゲームまで、親子で一緒に活動できる内容をコーチに指導いただいた。サッカーを通して、運動の楽しさを伝えることが出来、新たな仲間も更に増えました。

親子ジュニアサッカー教室

子ども達にサッカーの楽しさを伝えることが出来た。

イベントで提供した須坂産のお米、風さやかを使ったドライカレー

活動拠点にサーキュレーターを導入。

(お菓子屋さんに協力いただき、お茶と和菓子をその場で作っていただく)

2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日： 2025 年 1 月 15 日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地	長野県松本市神林 2327-15
団体名	ヒッポポ食堂
代表者 職・氏名	代表 小山 深雪 (印)

「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

子ども食堂

2 助成対象事業の実施期間

2024 年 1 月 1 日 ~ 2024 年 12 月 31 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

松本市の神林公民館で月に一回開催。神林地区の子どもたちとその保護者の他に、菅野小学校にメール配信をして頂き学区内の子どもたちも参加した。実施期間中の延べ参加者数は、子ども約 420 名 大人約 210 名 計約 630 名でした。

活動内容は多世代交流を目的としたイベント(夏祭り、クリスマス会、正月の餅つき、体育館を利用した遊び、親子工作など)、学生ボランティアによる学習支援、昼食の提供、地域の農家様から寄付を頂いた農作物およびフードドライブによる集まった食品等を参加家庭に配布をしました。

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

これまで子ども食堂開催までの期間に保管できる食材に限られて、冷蔵および冷凍が必要な食材を配布できなかったが、助成金を利用させていただき購入した冷蔵(冷凍)機能付きクーラーボックスを活用して、冷蔵保管が必要な食材の配布も可能となりました。

その他、昼食の提供のための食材費用、学生ボランティアも参加し多世代交流となった親子工作に使用した工作キットの購入をさせていただきました。

子ども達が笑顔になれる食事の提供や工作などのイベントの実施、参加家庭に、フードドライブや地域の方に提供いただいた食材等を安定して配布することができました。

5 基金設立者様へのご報告(メッセージ)

私たち『ヒッポポ食堂』は子ども食堂として、どうすれば子どもたちが笑顔になるか、保護者とともに子どもを見守り手助けができるのか、地域のコミュニティの一つになれるかなど、試行錯誤しながら活動してまいりました。

この度の助成によって、私たちが現段階で考える活動ができたと感じています。子ども食堂に参加された方々の声には、『子どもたちが楽しそうに来てよかった。』『物価高騰で苦しいけど、食材の配布をしてもらえるのは助かる。』などがあります。なにより、毎月子ども達の最高の笑顔が見ることができています。この度は私たちの活動に対し助成をしていただき、心より感謝申し上げます。

6 事業の実施状況を示す書類(別添)

- (1) 収支報告書
- (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類(領収書の写し等)
- (3) 活動の実施風景写真(外部公開可能なもの)
- (4) 成果物各1部(開催案内・チラシ、当日配布資料等) ※成果物がある場合
- (5) その他参考となる資料

7月の

ヒッポポ食堂



1周年記念

こんにちは！「ヒッポポ食堂」です。

2023年7月からスタートし、おかげさまで1周年を迎えることができました！多くの方のご協力によって、たくさん子どもたちの笑顔と笑い声にあふれています。今後も皆さまのご協力と共に開催していきたいと思ひます。初めての方も、ぜひお気軽にご参加下さい(^^)/

日にち **7月27日(土)**

時間：10:00～13:00頃

場所：神林公民館(神林出張所)

参加費：子ども 無料

大人 300円(協力金として)

参加人数：30人程度(要予約)

※定員となり次第受付終了！ご予約はお早めに！

持ち物：水筒・宿題(持ってこれる子)

上履き ※体育館で使ひします

【食事メニュー】

夏野菜カレー・デザート など

【注意事項】

- アレルギーの対応はしてませんので、保護者の方の責任の下ご参加ください。
- 幼児は保護者同伴をお願いします。

【7月イベント】

スイカ割り・ボールすくい・かき氷

【その他】

学習支援

宿題やドリルなど持ってきて一緒にやろう！
高校生や大学生が学習支援のボランティアで参加してくれています！



まってるよ～

松本市の
マスコットキャラクター
アルプちゃんが
遊びに来てくれるよ～♪



食材などの配布

ご寄付頂いた物をお持ち帰りいただけますので、保護者の方も気軽にお越しください

ボランティアと寄付のお願い

毎月第2もしくは第3土曜日開催の予定です！
ボランティアで参加したい方☆
食材提供して頂ける方♪
寄付金などご協力頂ける方、ぜひご連絡ください！

【お申し込み】

TEL もしくは LINE

小山 ☎ 080-1318-0903

(共催) NPO法人ホットライン信州
(協賛) (有) 気販

【QRコードを読み取ってね】
LINE / Instagram / Facebook !













2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日：2025年1月29日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県塩尻市広丘堅石 23-7

団体名 ピアリイ

代表者 代表 倉下 由紀 (印)
職・氏名

「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

病児、障がい児、医療的ケア児のご家族を支えます。
塩尻市のピアサポート団体「ピアリイ」

2 助成対象事業の実施期間

2023年12月1日 ～ 2024年12月31日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的にやったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

今年から来年の主な活動

★当事者ご家族へ向けたイベント

・おしゃべり会

zoom おしゃべり会 (月1回)

公式LINEより日程をお知らせし、予約された当事者ご家族が自宅からオンラインでおしゃべりできる機会をつくる。フリートークや、テーマを決めたりしてお話をした。

対面式おしゃべり会 (月1回) (場所：塩尻市えんぱーく、えんてらす、社協広丘ふれあいセンター)
こちらも当事者ご家族に向け、毎月公式LINEより予約制とし、会場を準備してお話会。

対面式では、リラクゼーションマッサージの催しやワークショップ (アクセサリ作り) の特別企画も行い、当事者ご家族同士の交流やリフレッシュとして開催しました。

・写真展「透明人間」-invisible mom-

期間：令和5年12月12日～12月28日

場所：塩尻市えんぱーく図書館フロア

こちらの写真展「透明人間」は、東京都在住の写真家、山本美里さんの作品。

日常的に医療的ケアを必要とする息子さんとの特別支援学校に通う保護者の付き添いをテーマにしている。当事者ご家族、福祉、医療、地域、教育、各関連機関等、より多くの方に医療的ケア児とそ

の母親が抱える特別支援学校の「今」を届け、医療的ケア児に関わらず、世の中の母親が抱える悩みの延長線上に病児、障がい児の母親の苦悩や悩みがあるということを伝えてくれる作品である。

・出前講座

信州大学付属病院（YS 外来）より各医療機関等へ出張で当事者としての講演会を行う。

6. 1/27 長野赤十字病院へ

6. 6/8 北信総合病院へ

4 達成できた状態・成果

（この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか）

① 病児、障がい児、医療的ケア児を育てている当事者ご家族

各地域で当事者同士が繋がり、同じ境遇や想いを分かちあえることにより、孤独や不安を少しでも和らげることができる。イベント等の参加により、ご家族のリフレッシュ、心のケア、現状の把握や繋がりをもつことができた。

② 地域、医療、福祉、行政、福祉、各ボランティア団体等

行政からの支援や課題解決について、ピアサポーターと協働することにより、よりスムーズに介入できた。おしゃべり会を通して浮かび上がる物理的支援の問題や、行政からのサービスの支援体制の問題について把握し、関連機関へ課題をつなぎ対話を重ねた。家族の抱える物理的支援の問題について今年は解決に向かった内容もあり、活動の成果を感じています。

5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

このたび、塩尻市ピアサポート団体「ピアリイ」です。

活動を通して、当事者を中心とした交流・相談・情報交換の場を充実させることができました。

また今後とも当事者ご家族への支援、そして、浮かび上がる課題を広く共有できる活動へと発展してまいります。

心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

（1）収支報告書

（2）実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）

（3）活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）

- (4) 成果物各1部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合
(5) その他参考となる資料

活動報告の写真を添付致します。



※おしゃべり会の時の特別企画（アクセサリーブクリや、マッサージ企画の様子の一部です

写真展「透明人間」の展示会の様子です



新聞にも掲載されました。

市民タイムス

医療的ケア児と母親写す

市立図書館で
作品展する

当事者の写真家・山本さん

[illegible]

新銀行名「八十二長野」店舗

[illegible]

年末特別營業

[illegible]

信每



医療的ケア児と母 現状知って
 協賛できょうから写真展

国民できょうから写真展



開示する写真について話し合う(右から)
山本さんと吉村さん。

「まつもと大歌舞伎」芸術館で6回公演

※7月 勘三郎さんしのぶ催しへ調整中

「お母さんは、海外で20年以上の経験があるという。だから、まともな仕事で稼いで、お父さんと一緒に海外で生活する道も選べる」とお母さんが言う。お父さんは、お母さんの言う通り、海外で生活する道を選んだ。お母さんは、お父さんの言う通り、海外で生活する道を選んだ。

新型コロナウイルスの
拡大に合わせ、制作
作業の大半は、会
社内から実施
し、下町一帯に
感染の手がける「
等。3月、5月、7月
順に上場しており
、10月には東京

れます。そこで、期間運動の強化をはじめとする交通安全運動と特別警戒を実施

医療的ケア児 育てる女性
自らの生活写した写真展

自らの生活写した写真展



会場には山本さん自身が被写体とな
った作品が数人。現代美術館で

この作品が第1回「現代詩の殿堂」で

医療的ケア
が日常的に必
随に認められていない医療

要するに、何を言っている東京の
写真家山本美里さん4人の
作品展「透明人間」(10月15
日、木下画廊、インビジットル
・マナ)が東京市国畫館
で開かれている。8日ま
で。

開かれているのも、もともと医
療的ケア界のいる東京の支
店活動をする同市の市民団
体「リリー」の主催。3
月開館は「透明人間」展「パ
ー」の人で、開館のある子
どもを育てる「リリー」さん
さんを知り、写真展に感動
して開館を依頼した。

行をめぐり、ため、次男、
樹さん15歳、がより1日に
特別支援学校へ入学し、中
来、付き添っている。その
中で、透明人間になった
もあり、自分も何かを言
めよう、と通信制の大学を受
心のあった写真家船頭
た。

会場では、通学に付き
る山本さん自身を被写体
した作品約50点を展示。
即には思いをつづった。然
も書かれている。山本
さんは「つづいた状態を
つづいて、つづいた。た
どんな風に生まれてき

[illegible][illegible]

2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日：2025 年 1 月 19 日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県飯田市山本 6717-81

団体名 特定非営利活動法人もりの学校

代表者 代表 小林 俊二
職・氏名



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

山本プログラミングおよび学習教室とプログラミング大会

2 助成対象事業の実施期間

2023 年 12 月 15 日

～

2024 年 12 月 31 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

○毎月 2 回 飯田市山本公民館 プログラミング及び学習教室 地域の子どもたちに行っている。
クラブ員は 14 名で、1 名の外部講師と NPO 法人とで行っている。

○2024 年 2 月 12 日山本公民館 飯田下伊那プログラミング大会
地位の児童生徒 14 名発表会参加のもとで行われ、同日、ドローン講習会も行った。

○2025 年 2 月におこなう第 2 回プログラミング大会の準備を始めている。

○常時 プログラミングや学習プログラムの開発と公開 毎月約 300 ページの開発と、全六万ページほどの学習頁公開をしている。プログラムページの開発は、教室開催毎に行い、ページ数が増えてきたので内容による整理を始め、誰でも利用しやすいページにしようと改訂を始めている。

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

プログラム教室および学習教室では、プログラムに興味を持った子どもたちが様々なプログラムを楽しんだ。さらに、最近の教室の内容は、これまではいろいろなプログラムを作っていたが、現在は【乱数】【もしループ】【ダブブルー】【再帰】などとプログラムの方法について学習するように変わってきている。これは徐々に公開ページにも反映させているので、全国の子どもたちに利用しやすくなっていくだろう。

学習教室も学校で理解が不十分だった部分の理解の助けになっていると考えている。

飯田下伊那プログラミング大会は、第1回は下伊那各地から「先生から紹介された」という参加者がおり、学校へのプリント配布が効果的であったことがわかった。第2回は学校への配布枚数を六倍に増やし、さらに新聞などへ乗せていただくように要望を出し、さらに多くの参加者を見込んでいる。

公開しているページは、プログラミングページを含め六万ページほどになり、google 調べで、10月60万件11月59万件12月63万件的訪問があった。また、ほぼ全ページにアンケートをつけ、毎日数件の利用感想寄せられており、ほとんどは「役に立った」という感想だが、分かりにくいと寄せられたページはその都度改訂しより使いやすいページにしている。

5 基金設立者様へのご報告 (メッセージ)

このNPO法人の一番の弱点は、人件費がないことと人材が不足していることで、全員がボランティアで活動しています。これを解決しようと様々試みていますがなかなか打開できません。法人の運営資金は会費と寄付によっています。

プログラム教室は、パソコンを始め材料費がかかりその利用に基金からのお金を利用させていただいています。

また、参加者が増え内容も多様になっており、指導者が何人も必要となったので、遠方からの講師をお願いし、その費用にも充てさせていただいております。

この基金は本年度の活動の中心となる費用となっており大変役に立ちました。ありがとうございます。

6 事業の実施状況を示す書類 (別添)

- (1) 収支報告書
- (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類 (領収書の写し等)
- (3) 活動の実施風景写真 (外部公開可能なもの)
- (4) 成果物各1部 (開催案内・チラシ、当日配布資料等) ※成果物がある場合
- (5) その他参考となる資料

2024年度 飯田下伊那プログラミング大会 参加者募集（さんかしゃぼしゅう）

- 日時 2025年2月16日（日）午前9時30分～12時
- 場所 山本公民館 1階ホール
- 内容 参加者によるプログラムの発表 講演会等

スクラッチで作成された自作のプログラム
（1人一点まで）を募集（ぼしゅう）します

参加資格 飯田下伊那在住の 小学生・中学生

参加方法は2通りあります

●参加方法1

プログラムを1分以内のmp4動画にする。

ファイル名をプログラム名_氏名 にする。

メールに、学校名、作成者名（個人または団体と代表者氏名）

プログラム名、連絡先電話番号 を書いて

mail@morinogakko.com へ送る

●参加方法2

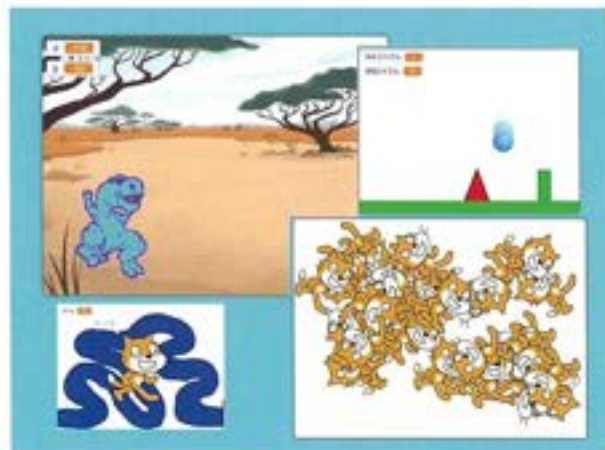
mp4動画をCD等におさめ、必要事項を書いた紙といっしょに

〒395-0244 飯田市山本6717-81 NPO法人もりの学校へ送る

●詳しい参加方法は、morinogakko.com/puro2024/

●参加賞 優秀賞として図書券、賞状

●締め切り 2025年1月20日



主催 NPO法人もりの学校

飯田市山本6717-81

TEL 090-4153-9877

代表 小林 俊二







2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」 事業報告書

報告日：2025年 1月 20日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県上伊那郡箕輪町中箕輪11722-2

団体名 つみきのいえ

代表者 代表 北條 岳史
職・氏名



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

つみきのいえのこども食堂

2 助成対象事業の実施期間

2023年 12月 14日 ～ 2024年 12月31日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的にやったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

- ・地区の公民館をお借りし9時から13時の間で地域の方へ向けての食事提供、フードパントリー、イベント開催。
- ・ボランティアスタッフは調理班と会場班に分かれ食事の調理、会場の設営、参加者の受け入れを行う。

【イベントの内容】

- 1 2月クリスマスコンサート
- 1 月もちつき
- 3 月絵本の読み聞かせ
- 4 月モルック
- 5 月バンド演奏
- 6 月押し花づくり
- 7 月夏祭り
- 8 月水引き、スライムづくり
- 9 月馬ふれあい体験
- 1 1 月松ぼっくりクリスマスツリー工作

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

以前から模索していたNPO法人との共同開催を実現することができました。当日は生憎の天候により参加人数が少なく小規模に行いましたが、天候への対応も含め開催したことで新たな課題を可視化することができました。こども食堂に参加いただいた方にNPO法人を知っていただくことができ、こども食堂に参加していただいた方をつなぐことができました。
通常開催では当初の予定を上回りボランティアの方のご協力によって、毎月イベントを開催することができました。参加していただく方に「楽しみにしている」とお声がけいただく機会が多かったです。

5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

この度はつみきのいえのこども食堂への支援をありがとうございます。こども食堂に限らず、ボランティアによるイベントの開催はたくさんの方の支援を借りてこそ成り立ち、また意味のあるものになると考えています。たくさんの方に関わっていただけることでこのこども食堂の活動が私達主催者のみならず、関わってくださるすべての方のものになり活動を続けていくことが可能になっています。温かいつながりを持ち地域で支え合える居場所としての活動が行えて大変うれしく思っています。重ねて1年間の支援をありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- (1) 収支報告書
- (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）
- (3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- (4) 成果物各1部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合
- (5) その他参考となる資料

C つみきのいえ の domo 食堂



こんにちは！つみきのいえです！(^o^)/
12月はジブシー・スピッツさんによるクリスマスコンサートを予定
しています。みんなで楽しくにぎやかに盛り上げましょう！
どなたでもご参加いただけます。(予約不要)
お気軽にお越しください。



日時

12/15 日
*10:00~
お楽しみタイム
クリスマスコンサート
*11:30~
ランチタイム

11:30 までにお越しください。
会場使用時間の都合上、ご協力をお願いします。

会場



箕輪町 木下公民館 2F 講堂

料金

高校生以下 **無料**
大人…300円

マイボトル持参への
ご協力をお願いします。



お問い合わせ

080-6936-7929 北條までお気軽に！

※予約は必要ありません。
※ディックアウツはお断りします。
(食中毒防止のため)

食材の提供や
ボランティアの方
お待ちしています！

放課後等デイサービス「プレイハウスつみき」もよろしくネ！

演劇やダンスなどの表現活動を取り入れた活動を行っている放課後
等デイサービスです。発達に特性を持つ子供たちが個性を活かしな
がら楽しく活動しています。詳細はホームページをご覧ください。
tumiki-nagano.com

11月は小平さんが
クリスマスの飾りを
教えてくれました！



まつぼっくりと紙粘土で
ハリスズミヤカツツミ
を作りました。



もし、お家に帰って
スプーンやフォークを
忘れてしまったら
とつみきも助かります！



料理のメニューはカレーに
マカロニサラダにフルーツポンチ。
おいしくいただきました！

つみきのいえこども食堂は、日公益財団法人長野県みらい基金および、特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ様の
ご支援により運営しています。ここが地域の皆様の交流の場となれば幸いです。どなた様も、お気軽におでかけください。



中学生以下
無料

高校生 100円
大人 300円

こども食堂

2024

つみきのいえの



食材の提供や
ボランティアの方
お待ちしております!



日時 **1月21日(日)** **おもちつき**

10:00～ 餅つき・ゲーム・学習支援
11:00～ 食事開始

場所 **箕輪町木下公民館**
箕輪町中箕輪11393-1



予約不要ですが、数に限りがあるため お早めのご来場をおすすめします。
会場使用時間の都合上 **11:30までにお越しください。**
デイクアクトは食中毒防止のため お断りします。
ご不明な点はお気軽に、080-6936-7929(北條)までご連絡ください。



こんにちは。つみきのいえです。
2024年1月はお餅つきを予定しています。
うすどやを使って おもちつきに挑戦!
できたてのおいしいお餅を食べましょう!
皆さんの力をお待ちしております!(^^)!!

ゴミの削減にご協力ください。



マイボトル・マイ箸をご持参
いただける方はお願いします。

コトモチ大人も
昭和のこどもも

みんなあつまれ!!



つみきのいえ の Codomo 食堂



つみきのいえは、発達に特性を持つ子ども達がそれぞれの個性を活かしながら楽しく活動している場所です。そして、「つみきのいえこども食堂」は、
県知事子どもカブエ運動支援活動成果として毎月開催しています。
地域の子ともたちがいる人々も楽しく交流できることが、
この活動の趣意です。どんな様も歓迎でおでかけください。

食材の提供や
ボランティアの方
お待ちしております!

日時

3/17
日

★10:00～
お楽しみ会・学習支援
★11:00～
食事開始

11:30 まで
にお越しください。
会場使用時間の都合上、よろしくおねがいします。



会場



箕輪町 木下公民館

料金

★中学生以下 **無料**
★高校生 100円
★大人 300円



お問い合わせ

080-6936-7929 北條まで、
どんなことでもお気軽に!
※予約は必要ありません。
※テイクアウトはお断りします。
(食中毒防止のため)



こんにちは(*^^*) つみきのいえです。
3月は「にじのかい」様による読み聞かせ8紙芝
居工作のお楽しみ会を予定しています。
自由にお使いいただけるカードゲーム・ブロッ
クゲーム・おもちゃや古着コーナーもあるよ。
ご家族・お友達で誘い合ってみんなで来てね!
美味しい食事をご用意してお待ちしています。

2月の様子



テーブルを囲んで食卓



大人も子どもも一緒に



令和のこどもも
平成のこどもも

みんなあつまれ!!

モトコノ和昭
モトコノ正大



Codomo つみきのいえの食堂



つみきのいえでは、発達に特性を持つ子どもたちが、個性を活かしながらいつとも楽しく活動しています。そして「つみきのいえこども食堂」は、月に1度箕輪町で開催している、だれもが集まれる食堂です。地域の子どもたちがいろんな人と楽しく交流できることが、この活動の願いです。お気軽におでかけください。

食材の提供や
ボランティアの方
お待ちしております!

日時

4/21
日

★11:00~12:00

モルック&ゲーム交流

★12:00~13:00

お食事

12:30

までにお越しください。

会場使用時間の都合上、よろしくお願いいたします。



会場



箕輪町 木下公民館

料金

★中学生以下.....**無料**

★高校生.....100円

★大人.....300円

マイボトルをご持参いただけると嬉しいです。



お問い合わせ

080-6936-7929 北條まで、
どんなことでもお気軽に!

※予約は必要ありません。
※テイクアウトはお断りいたします。
(食中毒防止のため)



こんにちは! つみきのいえです!^^
みなさん、ご入学・ご進級おめでとうござ
います。楽しい一年になりますように!
さて、4月は時間を変更して開催します。
午前中は公民館2階の講堂でモルック大
会を行います。ご家族・お友達で誘い合っ
てお越しください。みんなと一緒に楽しま
う! 美味しい食事をご用意して
お待ちしております。



Codomo つみきのいえ の 食堂



つみきのいえでは、発達に特性を持つ子どもたちが、個性を活かしながらいつち楽しく活動しています。そして「つみきのいえこども食堂」は月に1度、箕輪町で開催している、だれもが集まれる食堂です。子どもたちが地域のいろんな人と楽しく交流できることがこの活動の願いです。お気軽におでかけください。

食材の提供やボランティアの方お待ちしてます！

日時

5/19 日

★10:30～11:30
コンサート

★11:30～13:00
お食事

11:30 までに
お越しください。
会場使用時間の都合上よりお願いいたします。



会場



箕輪町 木下公民館 2F

料金

- ★中学生以下……**無料**
- ★高校生……100円
- ★大人……300円

マイボトルをご持参いただけると嬉しいですよ。



こんにちは！ つみきのいえです(´▽`)

5月は公民館2階の講堂でスプリングコンサートを開催します。ご家族・お友達で誘い合ってお越しください。みんなと一緒に楽しみましょう！美味しいランチを用意してお待ちしています。

お問い合わせ

080-6936-7929 北條まで、
どんなことでもお気軽に！

※予約は必要ありません。
※チャイナアクトはお断りいたします。
(食中毒防止のため)



毎月、いろんなイベントで盛り上げてます！



大人も夢中♪カルタ合戦



4月のモルック大会

つみきのいえこども食堂は、公益財団法人長野県みらい基金および、特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえの支援により運営しています。

C つみきのいえ 100% の 食堂



こんにちは！つみきのいえです (^o^)/
6月は木下公民館2階の講堂で、押し花と水引のしおりを作ります。
講師の方に教えていただきながら、みんなで一緒に
いろんな形のしおり作りに挑戦しましょう！
(しおりの制作費は無料です)
制作のあとはお楽しみのランチタイムです♪

食材の提供や
ボランティアの方
お待ちしております！
興味のある方はご連絡ください。

日時

6/16
日

★10:00～
コミュニケーションタイム
ゲーム・しおり作りなどのフリータイム
★11:30～13:00
お食事タイム

11:30 までに
お越しください。
会場使用時間の都合上、よろしくお願ひします。



会場



箕輪町 木下公民館 2F

料金

★中学生以下……**無料**
★高校生……100円
★大人……300円

マイボトルをご持参いただくと嬉しいです。



毎月、いろんなイベントで盛り上がってます！



5月のコンサートの様子

「つみきのいえこども食堂」は、月に1度 箕輪町で開催しています。公益財団法人長野県みらい基金および、特定
非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえのご支援により運営しています。子どもたちが地域の人たち
と楽しく交流できることがこの活動の願いです。ご家族・ご友人でお誘い合わせのうえ、お気軽におでかけください。

080-6936-7929 北條まで、
どんなことでもお気軽に！

※予約は必要ありません。
※テイクアウトはお断りいたします。
(食中毒防止のため)



そして、「プレイハウスつみき」は、演劇やダンスな
どの表現活動を取り入れた活動を行っている。箕輪町
にある放課後等デイサービスです。発達に特性を持つ
子供たちが個性を活かしながら楽しく活動していま
す。こちらはホームページからもお問い合わせいた
できます。どんなことでもお気軽にご相談ください。

つみきのいえ の Cocomo 食堂 夏祭り

食材の提供や
ボランティアの方
お待ちしております！

こんにちは！つみきのいえです (^o^)/
7月は夏祭りを開催します！かき氷・やきそば・わたあめや、
水風船・ゲームなどをご用意します。みなさんで楽しみましょう！

日 時

7/21
日

10:00~13:00

数に限りがございます。
お早めのご来場を
おすすめします！

コミュニケーションタイム
夏祭りを楽しもう！

会 場



箕輪町 木下公民館 2F

料 金

高校生以下 無料

★大人…300円

マイボトルをご持参いただくと
ゴミの削減になり、ありがたいです。

お問い合わせ

080-6936-7929 北條までお気軽に！

※予約は必要ありません。
※テイクアウトはお断りいたします。
(食中毒防止のため)



6月の活動の様子
(しおりより)



放課後サービス
「プレイハウスつみき」もよろしくね！

演劇やダンスなどの表現活動を取り入れた活動を行っている放課後等サービスです。発達に特性を持つ子供たちが個性を活かしながら楽しく活動しています。詳細はホームページをご覧ください。tsumiki-nagano.com

「箕輪町つみきのいえこども食堂」は、月に1回木下公民館で、日公財財団法人長野県みらい基金の支援により運営しています。子どもたちと地域の人たちとの交流がこの活動の願いです。ご家族・ご友人でお問い合わせのうえ、お気軽におでかけください。

Codomomo つみきのいえの食堂



こんにちは！つみきのいえです (^o^)
8月は水引のしおりや、こどもに人気のスライムを作ります。
講師の方に教えていただきながら、みんなで一緒に
挑戦しましょう！（制作費は無料です）
制作のあとはお楽しみのランチタイムです

食材の提供や
ボランティアの方
お待ちしています！
興味のある方に連絡ください。

日時

8/25
日

★10:00～
コミュニケーションタイム
(ゲームや工作など)
★11:30～12:30
お食事タイム

11:30 までにお越しください。
食器使用時間の都合上、ご協力をお願いします。



会場



箕輪町 木下公民館 2F 講堂

料金

高校生以下 **無料**
★大人…300円



マイボトルをご持参いただくと
ゴミの削減になり、ありがとうございます。

7月の様子



冒険を楽しみました。
大人も童心に戻って
一緒に楽しみました！

つみきのいえこども食堂は、公益財団法人長野県みらい協会および、特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ様の支援により運営しています。ここが地域の皆様との交流の場となれば幸いです。どんな様も、お気軽におでかけください。

お問い合わせ

080-6936-7929 北條までお気軽に！

※予約は必要ありません。
※テイクアウトはお断りいたします。
(食中毒防止のため)



放課後デイサービス
「プレイハウスつみき」もよろしくね！

歌劇やダンスなどの表現活動を取り入れた活動を行っている放課後等デイサービスです。発達に特性を持つ子供たちが個性を活かしながら楽しく活動しています。詳細はホームページをご覧ください。tumblr-nagano.com

つみきのいえ の Co domo 食堂

in パカパカ塾



こんにちは！つみきのいえです。(^^)/
9月はパカパカ塾で開催します。馬と触れ合ったり、ボールで遊んだり、自然の中で楽しく過ごしましょう。お待ちしております！



日時

9/22
日

★10:00～

お楽しみタイム
自然の中で遊ぼう！

★11:30～

お食事タイム

11:30 までにお越しください。

会場使用時間の都合上、ご協力をお願いします。

マイボトルをご持参いただくと
ぶりの新減になり、ありがとうございます。

料金

高校生以下 無料

★大人…300円



8月は水引のしおりとスライム作りをしました



みんな楽しそうに作っていました

会場



つみきのいえこども食堂は、日公財財団法人長野県みらい基金および、特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター「むすびの輪」の支援により運営しています。ここが地域の目標の交流の場となれば幸いです。どんな様も、お気軽におでかけください。

お問い合わせ

080-6936-7929 北條までお気軽に！

※予約は必要ありません。

※テイクアウトはお断りいたします。

(食中毒防止のため)

資料の提供や
ボランティアの募集
もお待ちしております！



放課後デイサービス

「プレイハウスつみき」もよろしくね！

演劇やダンスなどの表現活動を取り入れた活動を行っている放課後デイサービスです。発達に特性を持つ子供たちが自信を込めながら楽しく活動しています。詳細はホームページをご覧ください。tsumiki-nagano.com

Codomo つみきのいえ の 食堂



こんにちは！つみきのいえです (^o^)/
10月には「にじの会」様が本の読み聞かせをしてくれます。
読書の秋と食欲の秋をみんなでゆったりと楽しみましょう！
どなたでもご利用いただけます。お気軽にお越しください。

日時

10/20
日

★10:00～

お楽しみタイム
読み聞かせ
おもちゃやゲームも
いろいろあります

★11:30～

ランチタイム

11:30 までにお越しください。

会場使用時間の都合上、ご協力をお願いします。

マイボトルをご持参いただくと
ゴミの削減になり、ありがとうございます。

料金

高校生以下 無料

★大人…300円



9月はバカバカ塾で
お馬さんと遊びました！



あいにくのお天気でしたが
テントの中であらうました！
乗馬を楽しんだり
馬にブラッシングしたり
楽しく過ごしました。



会場



箕輪町 木下公民館 2F 講堂

つみきのいえこども食堂は、公益財団法人長野県みらい基金および、特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ様
のご支援により運営しています。ここが地域の皆様との交流の場となれば幸いです。どなた様も、お気軽におでかけください。

お問い合わせ

080-6936-7929 北條までお気軽に！

※予約は必要ありません。
※テイクアウトは承れません。
（食中毒防止のため）

食料の提供や
ボランティアの方
もお待ちしております！



放課後等デイサービス

「プレイハウスつみき」もよろしくね！

演劇やダンスなどの表現活動を取り入れた活動を行っている放課後等デイサービスです。発達に特性を持つ子供たちが個性を活かしながら楽しく活動しています。詳細はホームページをご覧ください。tumiki-nagano.com

Codomo つみきのいえ の 食堂



こんにちは！つみきのいえです！(^o^)/
11月是小平さんがかわいいクリスマス飾りを教えてください。
年に一度のクリスマスを楽しみにぎやかに盛り上げましょう！
どなたでもご参加いただけます。
予約も不要です。お気軽にお越しください。

日時

11/17
日

★10:00～

お楽しみタイム
クリスマス飾り作り
おもちゃやゲームも
いろいろあります

★11:30～

ランチタイム

11:30 までにお越しください。
会場使用時間の都合上、ご協力をお願いします。

マイボトルをご持参いただけると
ゴミの削減になり、ありがとうございます。

料金

高校生以下 無料

★大人…300円



10月は「にじの会」様による
絵本の読み聞かせやペーパースーツを
楽しみました！



果汁にササゲに松葉ご飯
おいしくいただきました！

おしゃべりおにぎりのお話や
クリスマスケーキの面白い
お話を聞いてみました。
手遊び歌も歌いました。
ありがとうございました！



会場



箕輪町 木下公民館 2F 講堂

つみきのいえこども食堂は、日公益財団法人長野県みらい基金および、特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ様
のご支援により運営しています。ここが地域の皆様の交流の場となれば幸いです。どなた様も、お気軽におでかけください。

お問い合わせ

080-6936-7929 北條までお気軽に！

※予約は必要ありません。
※テイクアウトはお断りいたします。
(食中毒防止のため)

食料の提供の
ボランティアの方
がいます！



放課後等デイサービス
“プレイハウスつみき”もよろしくね！

演劇やダンスなどの表現活動を取り入れた活動を行って
いる放課後等デイサービスです。発達に特性を持つ子供
たちが個性を活かしながら楽しく活動しています。詳細
はホームページをご覧ください。tumiki-nagano.com





中学生以下

無料

高校生 100円
大人 300円

つみきのいえの
こども

食堂



食材の提供や
ボランティアの方
お待ちしております!



クリスマスコンサート

日時

12月17日(日)

10:00～コンサート開始

場所

箕輪町木下公民館

11:00～食事開始

箕輪町中箕輪11393-1

予約不要ですが、数に限りがあるため、参加ご希望の方はお早めにご来場ください。
今回もディスプレイは中止とします。(食中毒防止のため)
ご不明な点はお電話に **080-6936-7929**(北城)までご連絡ください。



こんにちは。つみきのいえです。

12月はクリスマスコンサートを予定して
います。高齢者施設の訪問をされている
「ジブシースピリッツ」さんが、こども食堂に

初登場! 当日は... ●賞金100% ●夢をかなえてドラえもん
●ジングルベル ●きよしこの星 ●赤鬼のトナカイ
●シャンゼリゼ ●やさしさに包まれたなら 他。
クリスマスメニューでお待ちしております!



2
がつこう

みんな
おつまれ!



食材の提供や
ボランティアの方
お待ちしております!

つみきのいえの

こども食堂



つみきのいえでは、発達に特性を持つ子どもたちが、個性を活かしながら楽しく活動しています。この「つみきのいえのこども食堂」は、「筑州こども運営支援助成事業」として毎月開催。地域交流の場として、どなた様もお気楽にご利用いただけます。



日 時

2/11
日

★10:00～
ゲーム・学習支援
★11:00～
食事開始

料 金

★中学生以下 **無 料**
★高校生 100円
★大 人 300円

会 場



筑輪町 木下公民館

筑輪町中筑輪11393-1

こんにちは、つみきのいえです。
2月は会場の都合により、第2日曜日に
行います。寒い季節にホッとうれしい
温かいお食事をご用意してお待ちしています！
ご家族・お友達で誘い合って
みんなで来てね！(^^)v
お待ちしております。



お問い合わせ

予約不要ですが、数に限りがあるため お早めのご来場をおすすめします。

会場使用時間の都合上 **11:30まで**にお越しください。

デイクアウトは食中毒防止のため お断りします。

ご不明な点はお気軽に、080-6936-7929 (北條)までご連絡ください。

ゴミの削減にご協力ください。

マイボトルを持参した
方が嬉しいです。

2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日：7年 / 月27日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 塩尻市広丘吉田2903-36

団体名 お気楽カフェ

代表者 代表、熊澤千奈美 (印)

「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

お気楽カフェ

2 助成対象事業の実施期間

令和6年 / 月 / 日 ~ 令和6年 / 月 3 / 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

毎月一回の割合で
地域の公園又は公民館ホールにて
0歳から高齢者が誰でも気楽に集える場所を作り、
食事、ドリンク、米、食料品、衣類などを提供した。

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

- ・ 毎回楽しみに来られる小学生、子ども連れの家族、高齢者など、来場者が定着したことに加え、新しく来られる方も増えて来にも感じる。
- ・ 個人名は分らないが、小学生が誘い合せて、時間前からテーブルセッティングなど会場作りを手伝ってくれる。
- ・ ボランティアさんも楽しく活動してくれ、携わる私達の「居場所」にもなっている。

5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

貴社様からの助成金のお陰様で、本年度は支金繰りに頭を悩ませることがなく、活動することが出来ました。

食材も値段を安くするのではなく、提供したいものを購入出来ることか感謝です。メニューも豊富にして、家庭の食事が撮れにくい子ども達、高齢者には、おいしい家庭の味を届けられるよう、努めたいと思います。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- (1) 収支報告書
- (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）
- (3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- (4) 成果物各1部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合
- (5) その他参考となる資料

地域の居場所づくりプロジェクト

第21回お気楽カフェ

誰でもふらっと寄ってって

R6年1月6日(土)

10時から13時

吉田地区センター

塩尻市

広丘吉田2901-3



持ちもの

・マグカップ

・参加費200円

(大人)

※会場がいつもと違います。

お間違いのないようお願いします。

＼お米・お皿などの配布もあります／

(メニュー)

～食べきれぬ分をお持ちください～

○カレーライス

○フルーツポンチ

○パンケーキ



お楽しみコーナーも盛りだくさん♪

おひさまの会「おはなしリトミック」

がやってくる♪ 10:30～

吉田三区8常会 熊澤 千奈美

地域の居場所づくりプロジェクト

第22回お気楽カフェ

誰でもふらっと寄ってって

R6年2月17日(土)

10時から13時

(食事提供10時半から)



吉田西防災センター

(長者原公園隣)

塩尻市広丘吉田440

持ちもの

- ・マグカップ
- ・おはし・おわん
- ・参加費200円

※会場がいつもと違います。

お間違いのないようお願いします。

【メニュー】

～食べきれん分をお持ちください～

- おにぎり ○すいとん
- たこ焼き などなど

お楽しみコーナーも盛りだくさん♪

手芸コーナーにてよつば会さんによる
「簡単ひな人形づくり」もあります。



吉田三区8常会 熊澤 千奈美

地域の居場所づくりプロジェクト

第24回お気楽カフェ

誰でもふらっと寄ってって

R 6 年3月16日 (土)

10時から13時

(食事提供10時半から)

吉田東公民館

塩尻市広丘吉田

1157-2



持ちもの

- ・マグカップ
- ・おはし・おわん
- ・参加費200円

※会場がいつもと違います。

お間違いのないようお願いします。

【メニュー】

～食べきれない分をお持ちください～

○おにぎり ○パンケーキ

○豚汁 などなど

お米の無料配布もあります！

～よつば会さんによる販売～
給食用ナプキンやコップ等の販売があります。



吉田三区8常会 熊澤 千奈美

第25回 お気楽カフェ



【日程】4月20日（土）

【参加人数】参加者 101人 ボランティア 12人

春らしい気持ちのいいお天気に恵まれ、大勢の方に参加していただきました。子どもたちも準備から手伝いに来てくれました。
おにぎり・パンケーキの定番メニューに加えてお米の無料配布も行いました。用意していた席が足りなくなるほどの大盛況となりました。



地域の居場所づくりプロジェクト

第27回お気楽カフェ

0さいから高齢者の方まで 誰でもふらっと寄ってって

6月15日(土)

10時から13時

(食事提供10時半から)

会場：吉田防災公園

(吉田地区センター北側)



初企画!

10:00-10:30

みんな踊れる
フォークダンスを
楽しみましょう♪

男女問わず

小学生以上自由参加です。

雨天中止

持ちもの

- ・参加費200円(大人のみ)
- ・食べ物持ち込み自由

※席が満席になることが増えています。

レジャーシートがある方はお持ちください。

【メニュー】

～食べきれん分をお持ちください～

○おにぎり 10:30-

○パンケーキ 11:00-

○みそ汁 などなど

～お米の無料配布もあります～



吉田三区8常会 熊澤 千奈美

地域の居場所づくりプロジェクト

第28回お気楽カフェ

0さいから高齢者の方まで 誰でもふらっと寄ってって

7月27日(土)

10時から13時

(食事提供10時半から)

会場：吉田東公民館
あゆみ公園

(広丘吉田1157-2吉田小学校東側)



初企画!

10:00-10:40

運動あそびを
楽しみましょう!

跳び箱・鉄棒・マットなど

小学校低学年向けです♪

持ちもの

- ・参加費200円(大人のみ)
- ・食べ物持ち込み自由

※席が満席になることが増えています。

レジャーシートがある方はお持ちください



(メニュー)

～食べきれん分をお持ちください～

○おにぎり 10:30-

○パンケーキ 11:00-

○そうめん などなど

お米の無料配布もあります

よつば会さんの「水風船コーナー」も♪

(吉田三区8常会 熊澤 千奈美)

地域の居場所づくりプロジェクト

第29回お気楽カフェ

0さいから高齢者の方まで 誰でもふらっと寄ってって

8月24日(土)

10時から13時

(食事提供10時半から)

会場：吉田東公民館

あゆみ公園(雨天時屋内)

(広丘吉田1157-2吉田小学校東側)



持ちもの

- ・参加費200円(大人のみ)
- ・食べ物持ち込み自由

席が満席になることが
増えています。

レジャーシートがある方は
お持ちください。

【メニュー】

～食べきれん分をお持ちください～

○おにぎり 10:30-

○パンケーキ 11:00-

○そうめん などなど

内容が変更になることもあります。

ご了承ください。

地域の居場所づくりプロジェクト

第30回お気楽カフェ

0さいから高齢者の方まで 誰でもふらっと寄ってって

9月28日(土)

10時から13時

(食事提供10時半から)

会場：吉田東公民館

あゆみ公園(雨天時屋内)

(広丘吉田1157-2吉田小学校東側)



持ちもの

- ・参加費200円(大人のみ)
- ・食べ物持ち込み自由

席が満席になることが
増えています。

レジャーシートがある方は
お持ちください。

【メニュー】

～食べきれぬ分をお持ちください～

○おにぎり 10:30-

○パンケーキ 11:00-

○みそ汁

お米の無料配布もあります。



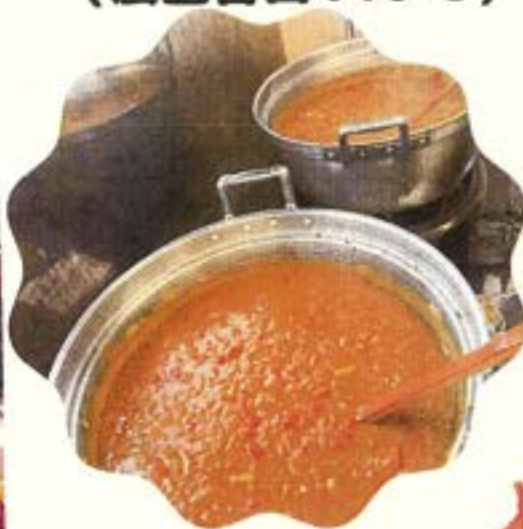
地域の居場所づくりプロジェクト

第33回お気楽カフェ

0さいから高齢者の方まで 誰でもふらっと寄ってって

12月14日(土) 10時～13時
(食事提供11時から)

会場：吉田西防災コミュニティセンター
(広丘吉田440-3)



参加費200円(大人のみ)
食べ物持ち込み自由

【メニュー】

- カレーライス
- サラダ
- パンケーキ
- ドリンク

～お米の無料配布もあります～



吉田三区8常会 熊澤 千奈美

2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日：2024年4月26日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県北佐久郡軽井沢町迫分 974-12

団体名 メロディコ マカロン

代表者
職・氏名 代表 川畑 彩香



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

演奏する・演奏を聴く 両者が笑顔になれるコンサート

2 助成対象事業の実施期間

2023年4月27日

～

2024年3月31日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

■2023・5・20 13:00～14:30

そらのしたコンサート 御代田町 MMop

マルシェに出店の方30名とお客様に向けたコンサート

(うた・ピアノ・尺八・マラカス・カホン)

■2023・7・5 15:00～16:00

ふれあい七夕コンサート 軽井沢町 中地区児童館

放課後プログラム

児童館に申し込みした児童100名の前で演奏

(うた・ピアノ・パーカッション・バイオリン・コントラバス)

バイオリン・コントラバスの方とアンサンブルしました。

■2023・7・23 14:00～14:30

そらのした馬子唄コンサート 軽井沢町 浅間神社

お祭りに来ているみなさんの前で演奏

(うた・ピアノ・尺八・クラリネット・カホン)
クラリネットや尺八の方とアンサンブルしました。

■2023・9・9 10:20~12:00

そらのしたゴカラボコンサート 御代田町ゴカラボ
マルシェに出店の方50名とお客様にに向けたコンサート
(ピアノ・カホン・サックス・ベース・ドラム)
ピアノソロからジャズセッションまで。ジャズの先生とコラボできました。

■2023・10・14 10:40~12:40

そらのしたレイクガーデンハロウィーンコンサート 軽井沢町レイクガーデン
マルシェに出店の方50名とお客様にに向けたコンサート
仮装をしてみんなで楽しみました
(うた・ピアノ・フルート・カホン・尺八・サックス)

■2023・11・05 13:00~13:30

軽井沢芸術祭-ムじかすテラ-コンサート 軽井沢町コモングラウンズ
(うた・ピアノ) シンガーソングライターダイキとコラボ
コモングラウンズに来ていたお客様や友人たちの前で演奏

■2023・11・14 13:00~15:00

御影茶屋尺八とピアノのコンサート 御影珈琲
(尺八・ピアノ・ドラム) 尺八奏者宮脇瑠山さんとコラボ
御影珈琲に来ていたお客様の前で演奏

■2023・11・25 11:00~12:30

そらのしたコモングラウンズコンサート 軽井沢町コモングラウンズ
マルシェに出店の方30名とお客様にに向けたコンサート
(うた・ピアノ・フルート・カホン)
シンガーソングライターダイキとコラボ

■2023・12・13 15:00~16:00

ふれあいクリスマスコンサート 軽井沢西地区児童館
放課後プログラム 軽井沢室内楽愛好会とコラボ
児童館に申し込みした児童100名の前で演奏
(ピアノ・エレクトーン・ドラム・クラリネット・尺八)

■2023・12・25 10:15~12:00

ふれあいクリスマスコンサート 軽井沢西保育園
保育園のクリスマス会で演奏 軽井沢室内楽愛好会とコラボ
年少以下のクラス・年中からのクラス二公演。
(うた・ピアノ・エレクトーン・ドラム・尺八)

■2024・1・12 15:00~15:45

議場コンサート 軽井沢町議場
議場イベントでの演奏 議員さん・職員さん50名と
コンサートに来てくれたお客様に向けたコンサート
尺八奏者の宮脇瑠山さんとコラボ

(ピアノ・ドラム・尺八)

■2024・2・23 10:00~11:00

にじいろポケットコンサート 軽井沢町 児童発達支援センターににじいろポケット軽井沢
施設利用者20名と職員さんに向けたコンサート

(ピアノ・サックス・尺八・エレクトーン) 軽井沢室内楽愛好会とコラボ

■2024・3・9 11:00~11:40

ふれあい長倉児童館コンサート 軽井沢町 長倉児童館

児童館に申し込みした児童と保護者20名・職員さんに向けたコンサート

(ピアノ・尺八) 軽井沢室内楽愛好会とコラボ

4 達成できた状態・成果

(
この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

今年度の事業では主に2つの目的のコンサートをする予定でしたがそれ以外にも嬉しい事に私たちの音楽に興味をもってください、声をかけていただいて、よりたくさんの方に聴いていただける機会をつくることができました。

- ① 町のイベントに参加することでは地域の活性化に協力することができ、人々とのつながりを持つことができ、今後音楽を通して更なる発展に繋がるお手伝いができました。
- ② 子どもたち中心のコンサートをしたり、演奏イベントをしたことで、特にご年配の方や小さなお子さんたちに喜んでいただき、音楽を身近に感じてもらえました。
・「子どもたちが楽しそうに演奏していることで元気が出たよ。」
・「お兄ちゃん、お姉ちゃんが演奏しているのを見て、私も音楽をやってみたいと思った。」
などと言う嬉しい声を聞くことができました。
- ③ それぞれのイベントにボランティア参加した子どもたちは、セミプロ・プロの音楽家と演奏することで成長することができました。たくさんの人に喜んでもらうことで自信も付き、これからの夢の目標に向かってさらに高いところを目指し頑張る気持ちになりました。
- ④ 特にコンクールで思うような成果が出せなかったり挫折や自信を失ってしまっていた子どもたちが、ボランティア活動をすることで『音楽は戦うためにあるのではない』『人と比べるためにあるのではない。』と言うことに気付くことができ、前に進むことができました。

5 基金設立者様へのご報告(メッセージ)

この度は私たちのボランティア活動の助成金を誠にありがとうございました。
楽しくて良い音楽を届けるために使わせていただきました。
楽譜を購入・アンサンブル用にアレンジをするために必要な備品・楽しんでいただくための衣装などの購入をさせていただいたり、良い状態で聴いていただくために PA や楽器、練習場所のレンタル代にさせていただきました。
何冊も楽譜を参考にアレンジしたり、アンサンブル練習は広く楽器のある場所をが必要で、その都度練習やりハーサルを重ねなければなりませんでした。この資金があったおかげで良い状態で準備ができ、本番では自信を持って演奏することができました。そのおかげでたくさんの方に喜んでいただき、地域の発展に協力することができました。また、ボランティア活動を通して子どもたちが多くのことを学び、成長することができ、聴きに來てくださった方々に楽しい時間を過ごしていただくことができたことを大変嬉しく思います。
本当にありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- (1) 収支報告書
- (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）
- (3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- (4) 成果物各1部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合
- (5) その他参考となる資料



もっと
議場で MOTTO!

メロディコ マカロン ピアノユニット のあ♪りあ と 尺八コンサート

- ・シテール島への船出 / F. プーランク
- ・こま / ピゼー
- ・アリエルと仲間たち / アラン メンケン
～part of your world～アンダー・ザ・シー～
- ・竹田の子守り唄 / 京都竹田地方の民謡
- ・糸 / 中島みゆき
- ・尺八二重奏曲 竹 第三楽章 布袋竹 / 山本 邦山
- ・りんご追分 / 米山 正夫
- ・かもめが翔んだ日 / 渡辺 真知子
- ・ひこうき雲 / 荒井 由実
- ・籠の鳥 / 鳥取 春陽



ピアノユニット のあ♪りあ

ピアノ・パーカッション
川畑 音愛 (難井沢中学校3年生)
ピアノ・パーカッション
名久井 梨亜 (難井沢中学校3年生)

ゲスト出演

尺八・ギター
宮脇 瑠山

賛助出演

尺八・パーカッション
小井土 達山
ピアノ・パーカッション
川畑 彩香
パーカッション
新井 美幸



・ピアノピアノコンペティション
E級 全国大会出場
・ショパンコンクール
全国大会中学の部 銅賞



・ピアノピアノコンペティション
E級 本選 優秀賞
・ショパンコンクール
地区予選中学の部 銅賞



尺八師範
平成29年度新歓山流
尺八コンクール第1位



尺八師範
令和5年度新歓山流
尺八コンクール第3位



近畿音楽大学音楽学科(ピアノ)
同大学ピアノ専攻科修了
write 音楽教室主宰



様々な演奏団体で
エキストラを務める

私たちメロディコマカロンは、音楽が大好きな子どもたちを応援しています。本日のコンサートは音楽家になるために勉強中の「のあ♪りあ」を主に、尺八奏者の宮脇瑠山さんをゲストに迎えました。このように将来音楽に関わる仕事をしたい子どもたちにプロ・セミプロの方と交流しながら学んでいける環境を作ること。また、演奏会などに足を運ぶことができない方々へ向かい、音楽に触れる楽しさを伝えること。演奏する・演奏を聴く両者共に「笑顔になれる機会作り」を目的として活動しています。本日は「議場でMOTTO!」で演奏する機会をいただき、大変感謝しております。そして、この度の令和6年能登半島地震により被害に遭われた皆様へ心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を願っております。

令和6年11月12日

メロディコマカロン 代表 川畑彩香

議会を見たあとは

もっと

議場で MOTTO

ピアノユニット のあぷりあと 尺八コンサート

懐かしい曲や癒される曲を
お届けします♪

みな様の 2024 年が輝く年となりますよう
心を込めて演奏します

ピアノ
かわばたのあ
川畑 音愛

ピアノ
なくいりあ
名久井 梨亜

軽井沢中学校3年生の
ピアノユニット
のあぷりあと

尺八奏者
みやわきさざん
宮脇 瑤山

尺八奏者
こいどれざん
小井土 漣山

賛助出演 ピアノ
川畑 彩香
かわばたさやか

賛助出演 パーカッション
新井 美幸
あらいみゆき

メロディコマカロン

私たちは音楽に深く関わり夢に向かっていく子供たちが自分を表現したり、プロ・セミプロの方と交流し、
その中で自然に学んでいける状況をつくること。また、演奏会や催物に足を運ぶことができない方達の
ところへ出向き、音楽に触れる楽しさや自分もやってみたいなどと思えるきっかけをつくることなど、
演奏する・演奏を聴く、両者が笑顔になれる場をつくることを目的とし活動しています。

大好きなうた！うたったりおどったり！！



KID'S CONCERT

こどもコンサート

2.23 fri. 10:00-12:00

会場：にじいろポケット

かわばた のあ



なくい りあ



ごあいさつ

わたしたちは、音楽が大好きで夢に向かって頑張っているこどもたちを応援するため、学校や保育園などで活動している団体です。にじいろポケットのこどもたちとの楽しい時間楽しみにしています！

川 畑 彩 香

参加無料



主催：NPO法人四季 にじいろポケット
協力：軽井沢町ボランティアセンター
問い合わせ： 0267-41-6133（青井）

2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日： 2025 年 1 月 25 日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県北佐久郡軽井沢町長倉 4814-8
団体名 にじいろじかん～ライフスキルを育む性教育～
代表者 代表 竹内 真紀子
職・氏名



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

生きるための『性』を語る場づくり

2 助成対象事業の実施期間

2023 年 12 月 14 日 ～ 2024 年 12 月 31 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的にに行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

・性教育関連本購入

誰に：にじいろじかんメンバー、地域の学校、保護者のため

いつ：2024 年 1 月～2024 年 12 月 複数回に分けて

どこで：オンライン(Amazon) ※町内本屋には性教育関連本ほぼありません。置いていただくようお願いには伺いました。

何をどのように：乳幼児から思春期、大人、教員が学べる本と幅広くセレクト(書籍タイトルは領収書で確認できます)

・アンケートパネル設置

誰に：子育て中の保護者、子ども

いつ：2024 年 7 月～10 月頃

どこで：軽井沢社協でのイベント、屋外マーケット等

何をどのように：パネルを設置し、質問にシールを貼る形式で答えてもらうものを模造紙などを用い作成しました。大人版、子ども版あり。目的は、皆がどのように思っているのかを視覚化するため、にじいろじかんを知ってもらうためです。

・性教育講演会企画

【第一回】

誰に：子育て中の親子(3歳以上対象・3歳未満入場可)、子育てに携わる大人

いつ：2024年11月2日(土)

どこで：軽井沢町借宿公民館

何をどのように：タイトル「おとなとこども一緒に生と性を学ぼう ちいばあの人形劇と命のお話」

第一部 10:00~11:15 人形劇

第二部 11:15~13:00 大人は講師を囲み人権としての性について、社会の現状、大人ができることについて。お茶菓子あり

子どもは隣接する部屋で見守り保育。内容はボードゲーム等、お絵かき、トトロの映画上映。お水お茶はペットボトル設置、お菓子は、保護者側のみに置き、保護者から手渡してもらう形式(アレルギー対策)

【第二回】

誰に：子育て中の親子(テーマ思春期のため、小学3年生以上対象・抱っこ赤ちゃんを除き小3未満入場不可)、子育てに携わる大人

いつ：2025年1月18日(土)

どこで：軽井沢町借宿公民館

何をどのように：タイトル「おとなとこども一緒に生と性を学ぼう ちいばあの人形劇と命のお話 第二弾 思春期編」

第一部 10:00~11:15 人形劇

第二部 11:30~14:00 大人は講師を囲み人権としての性について、社会の現状、大人ができることについて、全員が自分の想いを話し、途中からランチを取りながらの座談会形式。

子どもは隣室でスタッフと昼食後、映画鑑賞「地球っ子」

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

・性教育関連本購入

ほとんどのメンバー(地域で子育て中の保護者)は専門家ではないため、その学びのため、また地域の学校、保護者にとって参考にしてもらうための本を購入しました。どう共有するかは引き続きの課題です。すべての書籍ににじいろじかんのスタンプを押し、図書館のようにフィルムを張る予定です(町内学校の司書さんがやり方を教えてくれることになりました)。フォーマットを作成するかアプリを活用してメンバー以外の地域保護者、教員等への貸し出しを検討しています。

公演会での様子を見ていた公民館の館長(地域の区長)さんが、取り組みに共感してくださり、地域の子ども育成支援ということで会場料(第一回、二回で計14000円ほど)を無料にしてくださいました。(例外を設けていない公民館で、館長さんの独断のため、掲載等がある場合はこの部分をカットしてください)

・アンケートパネル設置

イベント開催に先立ち、団体を知ってもらうため、性教育をいやらしいとかとっつきにくいではなく、思春期以降の健全なパートナーシップ、性被害から自分を守るためにも大事なことであったら知ってもらうために、人が集まるところにパネルを設置し、質問にシールを貼っていただく形で実施しました。

1名がパネル近くに待機、または、ほかのブースの方に見守っていただくなどしながら、自由にシールを貼っていただけるスタイルとしました。子どもたちが多い場では、みんなで楽しく貼ってくれて、大人は声をおかけしながらですが、快く参加していただきました。

・性教育講演会企画 第一回

メンバーの声で共通していたのが「親子で学びたい」ということでした。理由は、子どもだけではなく、親が学ぶことで家庭での会話に繋がっていく、子どもからの質問に答えられるようになりたいたからです。また、学校教育の中で性教育を行うための後押しになるとも考えます。

メンバーで何度も集まり話し合い、結果、親子向けのお話会で著名な松本市在住の木島千草さんの公演会を企画しました。軽井沢では初めてなので、親子で一緒に来てもらいやすい年齢（未就学）の子のいる家族が来やすいように意識しました。性の事を話せる場があることを知ってもらうためにも、教育委員会、社協の後援をいただき、町内全公立保育園、小中学校へチラシ配布を行いました。町内私立園・学校にも案内をいたしました。

実施日は3連休初日であり、町内では収穫祭のような食のイベント他、楽しいイベント目白押しで不安がありましたが、様々な方の声かけ、雨天により屋外イベントが中止になった流れなどもあり直前にお申し込みが増え、当日は慣れないメンバー（子どもスタッフ含め12、3人）が混乱するほどたくさんの方にお越しいただきました。

講師とはオンラインで打ち合わせ、前日にも細かい点を確認。当日は、3歳から大人まで飽きることなく最後まで楽しめる内容、第二部では第一部での子どもたちの楽しそうな様子を見た後だからこそ性に対する意識が変わった状態で、講師から人権としての性の話、それぞれが語る時間もあり、涙を見せる方もいらっしゃいました。終了後は、講師とメンバーで反省会をし、終了です。

・性教育講演会企画 第二回

第一回が想像以上によい時間となり、メンバー一致で再度同じ講師で呼び出すこととなりました。前回は3歳から楽しめる時間でしたが、メンバーや第一回参加者の感想、講師との相談の結果、思春期をテーマとすることになり、思春期を迎える子供たちも大人も安心して参加できるよう、対象年齢を3年生以上に絞りました。

下の子の預け先がなく参加できないということのないよう、パートナーにも一緒に参加してほしい、ということで、託児を設けました。また、前回、特に子供たちはおなかを空いてしまう子もいたので、ランチタイムも組み込み、数量限定で希望者にはお弁当もご用意しました。

託児を担当してくださったのは、生活クラブ会員さん向けの託児担当をしている方々で、前回の評判を聞き、今回は特別価格で企画に協力してくださいました。（4時間、一緒にクッキング、ランチ、食材を含み1500円、アレルギーにも対応）。

父親のみの参加、家族全員の参加、なんと松本市からの参加もあり、それぞれの想いでご参加くださいました。何歳になったらどんな話をしたらいいのか、という質問は性教育にはつきものですが、正しい知識、科学的データ、自分を守るため、特別な誰かと安心して触れ合うためのことを伝えるのは、年齢ではなく、日ごろからの家庭での関係性がとても大事であることをどなたも感じたのではないかと思います。性被害は身近なところで起きます。大人が事実、知識を知っていれば、子どもたちからのSOSを受け取る力になるし、大人も自分自身の性を見つめなおす貴重な時間になりました。

全体を通して、経費については、メンバーの所持品の活用、家庭での使用品と一緒に会計して領収書がないなど、経費申告分は実際より少なくなりました。二回目のイベントは、今回の助成金対象時期ではないですが、ご参考までにご報告いたします。

5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

2回のイベント開催を通して、継続すること、地域で活動している方々とつながることの大切さ、楽しさを感じました。それと同時に、準備は大変で、ボランティアとしてどこまでできるか、という問題は今後も向き合っていく必要があり、できる人ができることをできる時に、個々の想いと行動のバランスを保つ必要を感じました。実施していく中で知る地域のこと、仕組み、メンバーの人の柄など、そして、「よかった、楽しかった、また企画してね」という声と一緒に、これらが次につながるエネルギーになることも実感しました。講師仲間、養護施設の職員、助産師さんなども来てくれたりと、様々な立場で一緒に学ぶ機会にもなったのは貴重な経験となりました。

助成金があったおかげで、一般的には入場料一人 2000 円以上となる木島千草さんの人形劇を、低価格で実現できたことは、イベント成功の大きなポイントとなりました。軽井沢周辺地域ではあまり知られていない講師でしたので、一人 2000 円だとパートナーと参加するとそれだけで最低 4000 円 + 子ども料金となり、参加を見送るケースも出たと思いますが、今回はファミリー券を設け家族全員で最大 2000 円で実施できましたので、特に第一回では、4 人以上きょうだいのご家庭が 3 組もいらっしゃいました。おかげさまで、メンバーとしては、チケット代金のことよりも、どうすると参加しやすいか、知ってもらえるか、楽しんでもらえるかということに焦点を当てて話し合いができました。

木島千草さんの公演は参加してみると金額関係なくまた来たいと思う方の多い内容なので、次年度以降も続けていく足がかりになりました。どうしたらいいかわからない、恥ずかしいことと後回しにしがちな「性」のことを、科学的に、かつ温かいものとして捉えるにはびったりの場、地域で継続させていきます。この度はご支援いただきましてありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- (1) 収支報告書
- (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）
- (3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- (4) 成果物各 1 部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合
- (5) その他参考となる資料



ライフスキルを育む性教育
にじいろじかん

おとなと子ども、一緒に生と性を学ぼう！



人形劇と

ちいばあの

命のお話

11/2 (土)

会場：軽井沢町借宿公民館2階
(軽井沢町長倉4634)

9時半開場・10時開演

第一部：親子で楽しむ人形劇

- ・対象 3歳～大人 (大人のみ参加OK)
- ・時間 10:00～11:15

第二部：保護者のための講演会

- ・対象 大人 (第一部参加が必須となります)
お子様は後方で見守り有
- ・時間 11:15～12:30

参加費 大人1,000円 3～12歳 500円

※3歳未満無料

☆ファミリーで参加なら何人でも2,000円



〈がらくた座人形劇 木島知草 (ちいばあ)〉
性や人権について、子供も大人も楽しく学べる人形劇を
長年全国で提供。みんな違ってみんな大切な命をどう
子供達に伝えて行くのかを教えてください！
そんなちいばあが今回は軽井沢に！

先着20組
詳細、申込みは
Peatixにて↓



主催・問い合わせ：にじいろじかん軽井沢

nijiirojikan.karuizawa@gmail.com

子どもの性被害予防のための取組支援事業 「長野県将来世代応援県民会議の補助金」

「2024年度 ろうさん安心社会づくり助成金」を受けて開催いたします

後援：軽井沢町教育委員会/軽井沢町社会福祉協議会 協力：生活クラブ軽井沢支部



申込開始日

10/26

おとなと子ども、一緒に生と性を学ぼう！

今回テーマは
「思春期」

人形劇と

ちいばあの 命のお話

大好評につき
第2回
開催決定！

★**1/18 (土)**

会場：軽井沢町借宿公民館 1 階
(軽井沢町長倉4634)

9時半開場・10時開演

第一部：楽しく学ぶ人形劇

・時間 10:00～11:15

・対象 小学3年生～大人

思春期ver.

大人に
来てほしい！

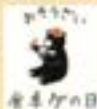
第二部：ちいばあとランチ座談会

・時間 11:30～14:00頃

・対象 大人(第一部への参加が必須となります)

(3年生以上：スタッフと別室にて昼食ののち映画「地球っ子」鑑賞)

★昼食はご持参いただくか、お弁当をご注文ください
食卓ケの日お弁当：1,500円(限定18食)



お父さん、一緒に
令和の性教育やりましょう！

「性教育」と聞くと難しく考えてしまう親世代。
思春期を迎えていく子供たちにどう伝えるべき…？
パートナーとどうやって共有していこう…
そんなお悩みを一緒にお話ししてみませんか？
今回は、思春期をテーマにした人形劇のあと
ちいばあと大人たちだけのランチタイムを
企画しました。

お父さんの参加が多ければ、ちいばあおすすめ
“おやじの会”もやっちゃうかも？！

「あんなにパパの気持ちを分かってくれる人は
そういないかもしれません。」by 男性保護者

笑いあり 涙ありのちいばあとの時間
前回来られなかった方は
ぜひこの機会にパートナーやお友だちを誘って
ちいばあに会いにきてください！

参加費：大人 1,000円 小3～18歳 500円

★3人以上のファミリー参加は 一律2,000円

★ごめんなさい！抱っこ赤ちゃんを除き小学2年生以下は同伴不可です

託児：先着10名(2歳～小2) 10-14時ランチ付1,500円(かるっこ)

★きょうだい追加500円 ★生活クラブ食材使用 ★借宿公民館内にて



(がらくた座人形劇 木島知草(ちいばあ))
性や人権について、子供も大人も楽しく学べる人形劇を
長年全国で提供。大切な命や性の話をどう子供達に
伝えていくのかを教えてください！



すばらしい！

やめて。

いいよ。

先着20組
詳細、申込みは
Peatixにて↓





講演会



ライフスキルを育む性教育 にじいろじかん

親のみ、親子で学ぶ
サロン形式も♪



いのちのお話会

対象は
子供から大人まで

ABOUT US

【にじいろじかん軽井沢】
軽井沢町を中心に子育て中の
保護者で、生きる上で欠かせ
ない人権としての
[ココロ・カラダ・性]
を学ぶ・伝える活動をしてい
ます。講演会企画をしたい
方、一緒に学びたい
方大募集！！

自分のからだを大切にする力は、
様々なリスクを遠ざけ、同じように
相手も尊重する力に繋がります
各種講演会、座談会等お気軽にご相談く
ださい

赤ちゃん人形が
登場することも！



詳しくはこちらから↓
フォローもお願いします♪



公式 LINE



INSTAGRAM



FACEBOOK



HP

E-mail nijiirojikan.karuizawa@gmail.com





2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日：2024年 4月 17日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県千曲市杭瀬下 78-6

団体名 NPO 法人元気お届け隊

代表者 理事長
職・氏名 代表 長浦 とし子



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

NAGANO の食を楽しもう

2 助成対象事業の実施期間

2024 年 3 月 24 日 ～ 2024 年 3 月 24 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的にやったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

お食事交流会を開催し、長野市大岡の周知と農業体験と棚田ファン・サポーター募集活動を行った
対象者：田舎暮らしや農業に興味のある方、長野県に興味のある方

開催日時：R6. 3. 24 ① 12:30～14:00 ② 16:00～17:30 計2回

場所：長野県アンテナショップ銀座 NAGANO

参加人数：21名

参加費：3,800円(大人1名)

詳細：長野県アンテナショップ銀座 NAGANO2 階イベントスペースにて、【NAGANO 食を楽しもう】を開催し、長野県長野市大岡の魅力を伝えた。

長野県で収穫された材料を使用し、伝統料理と独自に考案した料理と、大岡地域で収穫した農業不使用棚田米や酒米で醸造した日本酒を楽しんでいただきながら、大岡地域の棚田サポーターと農業体験への集客をした。

ゲスト講師に、吉本興業長野県住みます芸人ゆでたかのと東京吉本の崇三郎を迎え、長野県と大岡地域の魅力を伝えて貰えた。特に、ゆでたかの氏の長野県移住の経験についての話に質問が飛び交い、参加者へ魅力の周知が行えた。

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

長野県と大岡地域の魅力を伝えることが出来た。

農業体験や棚田サポーターについて興味を持ってもらえた。

理事長長浦が、卒業した総務省管轄の地域リーダー塾での担任と高野登氏に力強い応援をいただけた。

ゲスト講師として参加した、吉本興業長野県住みます芸人ゆでたかのと東京吉本所属の崇三郎による、長野県の説明と大岡地域の魅力と共に安心安全な顔の見える食についても伝えて貰えたので、参加者への購買意欲と棚田サポーターについての後押しになり、農業不使用棚田米の販売にも繋がる活動が出来た。

当初の予定参加人数の半数でしたが、地域や農業不使用棚田米について密度の濃い質問が貰え、一人一人にこたえることができたことや、農家体験の申し込みを頂けたことが成果として挙げられる。

基金設立者様へのご報告（メッセージ）

今回、ご支援をいただいたおかげで、活動に勇気をもらえることが出来ました。

大きな資金が必要な活動では、より多くの人の助けが必要となります。人力は、とても大切ですが、資金がなければ活動が狭まれてしまいます。

ご支援いただいたことで、内容も濃いものとなりました。チラシを制作することが出来てより大きな宣伝が出来ました。

団体活動を維持するためにも、先立つものが無ければ活動は広まりません、資金が無ければ無いなりの活動をすれば良いという人もいますが、長い間活動してきたからこそ言えることです。資金が無いことで活動を休止する団体がたくさんあります。当団体も、同じで資金不足から活動が縮小したり中止したりせざるを得ない状況になります。本来、地域や行政、国で動かなければならない活動を、個人の資金に頼り活動させることは、決して望ましいこととは思えません。苦しい中での資金調達に時間を割かれ、心折れること多々あり、今回の支援に、勇気をいただくことが出来ました。資金と共に背中を押していただけたことに感謝申し上げます。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

(1) 収支報告書

(2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）

(3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）

(4) 成果物各1部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合

(5) その他参考となる資料

クラウドファンディング開催中

NAGANOの食を楽しもう

支援コースとお礼について

3,000円コース

農薬不使用の棚田米3合

5,000円コース

農薬不使用の棚田米2kg

農薬不使用の棚田の紫黒米100g

10,000円コース

農薬不使用の棚田米5kg

農薬不使用の棚田の紫黒米200g

オリジナルバック

目的:長野県大岡地域を後世に残して行くためのPR活動の資金調達

内容:長野県アンテナショップ銀座NAGANOにて開催予定の【NAGANOの食を楽しもう】の運営費として、利用します。

振り込み先:八十二銀行屋代支店 店番号285 口座番号667667 口座名ゲンキオトドケタイ

お問い合わせ先:NPO法人元気お届け隊 長野県千曲市78-6 電話090-9133-6032丸山

2024八重堀 棚田ファン・サポーター様募集

長野県長野市大岡地区の棚田『八重堀』は北アルプスのパノラマが広がる絶景の棚田です。
年会費をお支払いいただき、棚田で農作業を体験することができて、収穫した棚田米を貰える制度です。

田植えと稲刈りを中心に雑草取り、草刈り作業等をさせていただきます。

体験の際は担当者が優しく丁寧にサポートいたしますのでお気軽にご参加いただけます。
農薬も除草剤も使用していない田んぼです。



田舎暮らし体験も承ります（別途要参加費）→ご希望の方はお問い合わせください。

1 棚田サポーター

【年会費】

35,000円(税込)

【お渡し分】

30（白米 or 玄米）

※天候不順などにより減量となる場合があります

【作業体験】

田植え:5月下旬～6月上旬

草取り:6月中旬～7月上旬

稲刈り:9月中旬～10月上旬

【お米種類】

白米か玄米か選べます

【お米送料】

着払い

【配送方法・配送時期】

11月下旬頃30kg袋にて一括配送

②棚田ファン

【年会費】

11,000円(税込)

【お渡し分】

1.8kg 2合パック×6個)

【作業体験】

田植え:5月下旬～6月上旬の指定日

草取り:6月中旬～7月上旬の指定日

稲刈り:9月中旬～10月上旬の指定日

【お米種類】

白米

【お米送料】

無料

【配送時期】

11月下旬頃一括配送

【その他】

農作業体験のご案内をしますが、自由参加です。

作業には参加せず、保全活動協力金としていただくことも大歓迎です。

【お問い合わせ・お申し込み先】

E-mail : genkiotodoketai.himawari@gmail.com

〒3870011 長野県千曲市杭瀬下78 - 6

☎ 026 - 272 - 0414 NPO法人元気お届け隊

振込口座：ゲンキオトドケタイ 八十二銀行 屋代支店 285667667

Instagram : npo.genkiotodoketai



Facebookページ：NPO法人元気お届け隊

【申込み期限】

2024年3月31日(日) まで

参加の方にはメールにて2024年4月中旬詳細を連絡させていただきます

NAGANO の食を楽しもう

R6年3月24日(日)

銀座NAGANO 2階イベントスペース

第1部 12:30～14:00

第2部 16:00～17:30

各回定員24名

参加費3800円



内容

長野県長野市大岡地域のPR

長野県の美味しい食とお酒を楽しんでいただくイベント

詳しくは、銀座NAGANO ホームページか冊子をご覧ください



主催:NPO 法人元気お届け隊

長野県千曲市杭瀬下78-6

問い合わせ先:090-9133-6032 丸山

メールアドレス:genkiotodoketai.himawarg@gmail.com





2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

事業報告書

報告日：2025年1月26日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県飯田市北方 3691-5

団体名 特定非営利活動法人カウンセリングみんなの会

代表者
職・氏名 代表 佐々木 千栄子



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

ひきこもり支援事業（親の自立、子の自立、新しい視点に立って考えてみよう！）

2 助成対象事業の実施期間

2023年12月14日 ～ 2024年12月31日

3 実施した取り組み

（この事業で具体的にやったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか）

ひきこもる子どもを抱える親を対象として、下記の日程の通り、アドラー学習会を開催しました。講師に健和会病院精神科医の服部美秀医師をお招きして、連続4回で開催しました。予定では3回の講座でしたが、先生のご厚意で学ぶには4回は必要との話があり、活動期間を超えましたが、4回目までご報告します。

2024年11月16日（土）15時～17時 勤労者福祉センター第1研修室 参加者：7名

2024年11月28日（木）15時～17時 上郷公民館102会議室 参加者：8名

2024年12月21日（土）15時～17時 上郷公民館204会議室 参加者：11名

2025年1月18日（土）15時～17時 上郷公民館102会議室 参加者：9名

アドラー心理学というとは難しいですが、先生がテキストを作ってください、ポイントを押さえて説明してくれました。実際、それぞれの家庭で本人とこんなことがあったという事例を掘り起こして、対等な関係づくりを基礎に、お互いのプラス面を見つける事、自分の気持ちを言葉にしてみることを実践しました。日々のエピソードを記録にし、グループの中でエピソードを語る力というものも親にとっては勇気が必要で、自分で語ってみるものの体験が、親たちに家族と関わることへの意欲をも育めた結果となりました。

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

- ・ひきこもる子どもにどう言葉がけすれば良いのか迷う親に対して、ひきこもりに捕らわれない、双方の対等な関係を大事にすることに気づくことができ、今後の子どもとの良好な関係づくりに役立ちました。
- ・これまで親の会に継続で参加していた親たちに対しても、学習会をきっかけに新しい顔ぶれと接することができ、良い刺激にもなり、主体的に会を続けていきたいと話をしてくれる人が増えました。また、親の会を支える支援者に対しても、「そのとき何が起こったの?」という事例を具体的にどう掘り起こして行けば良いのか話し合いの持って生き方を学ぶことができ、会の運営にも助けになりました。

その他

- ・個別相談のための机・椅子を予算に入れましたが、公民館を借りて学習会と並行して個別相談を行ったため、机・椅子の購入は行ないませんでした。学習会が中心となったため、個別相談の希望も1件のみでした。
- ・当初予定していた机・椅子の購入等、個別相談に関わる経費について「2025年度ひきこもり支援事業」準備金として活用させていただきたく、お願い申し上げます。
- ・「2025年度ひきこもり支援事業」実施スケジュールは以下の通りです。
 1. ひきこもり支援のための講座開催。3回開催予定。
 2. 毎月第3土曜日ひきこもり親の会開催。
 3. ひきこもり当事者等の居場所設置：8回開催（家から出られない人へのオンライン参加を可能とする）。
- ・「2025年度ひきこもり支援事業」における助成金の支出予定は以下の通りです。
 1. ひきこもり支援のための講座開催。講師料 5,000 円×3 回=15,000 円
 2. 当事者の居場所設置におけるオンライン参加を可能とするための zoom 有料契約 23,988 円/年
 3. ひきこもり支援のためのパンフレット作製費 13,519 円
- ・「2025年度ひきこもり支援事業」は、2025年12月31日に完了予定です。事業完了後1か月以内に、実績報告を行います。

5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

当法人の学習会開催にあたり、助成いただきましてありがとうございました。

ひきこもりの親の会も始めてから20年になります。参加する親の顔ぶれも固定化し、皆高齢になるに従って、会の開催自体がマンネリ化する状況になっていました。

助成いただいたアドラー連続学習会を開催することによって、新しい親たちの参加と、ひきこもる子どもを否定的に見ることなく対等な関係づくりを頭においたコミュニケーションに心がけることを学ぶことができ、親それぞれの気づきもありました。また、それ以上に親同志の語り合いの場をどのように運営していったら良いのか支援者にとっての学びでもあり、親の会を今後も主体的に開催していきたいという意欲が会全体に構築できました。

今後も月1回親の会を開催し、様々な関係機関との繋がりも大事にしていきたいと思っております。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- （１）収支報告書
- （２）実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）
- （３）活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- （４）成果物各１部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合
- （５）その他参考となる資料

親の自立、子の自立、新しい視点に立って考えてみよう！



親ざくらの会

連続学習会のお知らせ

ひきこもる我が子への関り、今一度新しい視点に立って考えてみましょう。

健和会病院医師 服部美秀先生をお迎えして、下記の通り連続学習会を開催します。

開催日： 11月16日（土）午後3時 ～ 午後5時 勤労者福祉センター
第1研修室

11月28日（木）午後3時 ～ 午後5時 上郷公民館 102 会議室

12月21日（土）午後3時 ～ 午後5時 上郷公民館 204 会議室

1月18日（土）午後3時 ～ 午後5時 上郷公民館 102 会議室

定員： 10名程

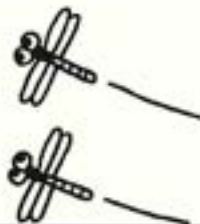
講師のご紹介： 服部 美秀 先生

健和会病院精神科医師

日本精神神経学会認定専門医

日本アドラー心理学会認定 家族コンサルタント

お申し込みは、下記までお願いいたします。



主催：特定非営利活動法人カウンセリングみんなの会 事務局

電話：080-4175-3080 佐々木

相談室：〒395-0003 飯田市上郷別府 3304 番地－2F

*2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」により、この学習会を開催します。

2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」

特定非営利活動法人家運絵セリングみんなの会

アドラー連続学習会 ふりかえり

(親の自立、子の自立、新しい視点に立って考えてみよう!)

講師：健和会病院精神科 日本アドラー心理学会 家族コンサルタント

服部 美秀 先生



開催日

11月16日(土) 午後3時～午後5時

勤労者福祉センター第1研修室 7名参加

11月28日(木) 午後3時～午後5時

上郷公民館 102 会議室 8名参加

12月21日(土) 午後3時～午後5時

上郷公民館 204 会議室 11名参加

1月18日(土) 午後3時～午後5時

上郷公民館 102 会議室 9名参加

のべ 35名参加

【学習会に向けての思いを書いていただきました。】

- ・テストやイベントのあるときは行くが、そのほかは休みが多い。夜は元気になるが、朝起きることが出来ない。スマホ・タブレット・テレビの時間が多い。
- ・現在も職につかず、家にいる状態です。普通には過ごしていますが、これから先どう関わっていけば良いか悩んでいる。
- ・逆効果とわかってはいても、つい言い返してしまうことが多い。自分をどう変えていけば良いでしょうか。

【学習会終了後の感想を書いていただきました。】

- ・とても良い勉強会でした。まだまだわからない点があります。先生の資料をもとに、自分なりに勉強していきたいと思います。
- ・とても気持ちが楽になりました。家族との関わり方がわかり、今後に生かしていきたいと思います。是非、親の会に入りたいと思います。
- ・エピソードを書きたいと思うことで、日々考えながら暮らしていました。学んだことを生かしたいと子どもにいろんなアプローチができ、それにより会話が増えました。講座で聞いたことはどれも納得で、他の方のエピソードも自分事のように思えました。ひきこもり

の子どもがいることで、こんな学びが出来たことを感謝しています。

- ・3回参加させていただきました。心理学ということから、内容が深いなあと感じるがありました。それぞれ参加された方、こどもさんの年齢は違いますが、対応やその子の気持ちを考える事は共通できる（共感できる）ことが沢山ありました。自分の気持ちを伝えられる場でもあり、良い機会でした。親の会の参加を考えています。
- ・3回しか参加できませんでしたが、とても参考になりました。先生のお話をお聞きし、家庭でも実践してみました。がなかなか難しいです。親子で悩みながら共に考えていけるよう心掛けて日々の生活を送っていかれたらと思います。みなさんの具体的な事例も大変参考になりました。一緒に学ばせていただき、本当にありがとうございました。機会があればまた参加したいと思います。
- ・こどもが不登校ということがあり、接し方どのように取り組んで良いか暗中模索の中参加させていただきました。学習を通し「仲間」「できる」「対等」をキーワードに自分がどのように動けるか考えながら話し合う機会を増やせたらと思いました。こどもが自分の課題に向き合えるようにしたいと思います。
- ・気づきがたくさんあった。親の会参加します。ついつい子どものことを下に見ている？過保護になっている？守らなきゃと思っている？誰の課題なのかを考えるようになりました。だまって任せて、見守るという事も知り、実践しています。
- ・他の方のお話が聞かれて、良かったです。私は自分の心のやすらぎのために会に出席しています。息子との関係を考えていかなければと思っているところです。

次回の親の会は以下の日程になっています。

2025年2月15日（土）午後3時～午後4時半 場所：ムトスプラザ3階中会議室

2025年3月15日（土）午後3時～午後4時半 場所：ムトスプラザ3階中会議室

◎14時からお部屋はオープンになっています。個別のご相談等ご希望の場合は、早めにお越しください。ムトスプラザには自由に過ごせる学習室や図書館があります。下にはドラッグストアもありますので、お子さんと一緒に来てくださって過ごしていただくこともできます。

☆こどもさんの居場所支援も行っています。ご相談ください。

【最後に・・・】

本講座において、助成くださった「ろんきん安心社会づくり」様、公益財団法人みらい基金様へ御礼を申し上げます。

学習会4回を通じて参加くださった皆様、講師を受けてくださいました服部美秀先生に深く御礼を申し上げます。

〒395-0151 長野県飯田市北方 3691-5

特定非営利活動法人カウンセリングみんなの会事務局

電話番号：080-4175-3080 佐々木まで

2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」 事業報告書

報告日：2025 年 1 月 29 日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県松本市庄内 3-8-5
団体名 信州こどもホスピスプロジェクト
代表者 代表 白鳥 信博
職・氏名



「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

生きにくさを感じている若者に命の大切さを伝える「ゆうきの会」開催事業

2 助成対象事業の実施期間

2024 年 1 月 21 日 ～ 2024 年 12 月 22 日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

長野大学で7年間、学校のPTA講演会、企業研修、看護師会研修、がん患者・遺族の会などで幅広く講義を行ってきた、中村美幸氏を講師に招き、生きにくさを感じて生きる意味を見失っている若者を対象に、2024年1月～12月 毎月 計12回に渡り、松本市会場：ゆめひろば庄内 1階 庄内地区公民館：長野県松本市出川 1-5-9 (1月～6月の6回) 長野市会場：NEXT NAGANO 長野市南長野新田町 1120-2 (7月～12月の6回)「ゆうきの会」を実施しました。



4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

この事業を通じて、少しでも多くの生きにくさを感じている、主に長野県内の若者に「いのちの大切さ」「生きる意味」を知って貰い前を向いて生きていく一助となることができました。毎回「ゆうきの会」参加者に口頭によるアンケート実施し、参加する前と後での意識の変化を調査・分析を行い、その結果より、参加者の中で70%以上の参加者が前向きに生きる意味を感じることができた、という結果を得ることが出来ました。



5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

この度は本助成金により、生きにくさを感じている若者に対して、心に響く取組を行うことが出来たこと、誠にありがとうございました。今後も、引き続き同活動を実施定期所存です。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- (1) 収支報告書
- (2) 実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）
- (3) 活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- (4) 成果物各1部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合
- (5) その他参考となる資料

2023年度「ろうきん安心社会づくり助成金」 事業報告書

報告日：2025年 1月 31日

公益財団法人
長野県みらい基金理事長 様

所在地 長野県長野市三輪 8-49-7
公立大学法人長野県立大学
大室悦賀研究室

団体名 JIBUN 発旅するラボ運営委員会

代表者 代表 大室 悦賀
職・氏名

大室

「ろうきん安心社会づくり助成金」の助成事業が完了したため、下記のとおり報告します。

記

1 事業名

JIBUN 発旅するラボ

2 助成対象事業の実施期間

2023年12月14日

～ 2024年12月31日

3 実施した取り組み

(この事業で具体的に行ったこと、誰に・いつ・どこで・何をどのように行ったのか)

このプログラムは、2023年12月14日から2024年12月31日までの間に、高校生8名、大学生8名(参加者兼運営メンバー)、社会人(6名)に対し下記内容を実施した。

- ・オンライン部活：高校生・大学生・社会人からなる6名程度のユニットで毎週オンラインで対話する機会、実際に問いを立て、ユニットで対話し、自分の考えを深める機会を提供した。
- ・対面イベント：スプリングキャンプ(2024/3/9：玉照院@長野市)、キックオフキャンプ(2024/5/26：長野県立大学)、サマーキャンプ(2024/8/18：thesaurus@長野市)を指す。さまざまな大人、大学生、他校の高校生と実際に出会い、対話する機会を提供した。
- ・オンラインイベント：問いを考える会(2024/9/8)、問いのブラッシュアップ会(2024/12/8)を実施。

問いや対話についての知識、理解を深め、問いとともにいる感覚を身につける。

- ・ラーニングジャーニー：実際に経営する社長の生い立ちを知り、さまざまな働き方/生き方があることを知る。(2024/6/22：地元カンパニー@上田市、2024/10/26：ツルーガ@長野市)

上記プログラム以外に、運営に関わる大学生・社会人を対象に、JIBUN 発旅するラボの価値を言語化するワークショップをおこなった(2024/12/15)。

また、長野県立大学内外のイベントなどに出張し、認知向上および参加者募集をめざして活動した。地域での活動で認知度が向上したため、来年度の活動資金として、長野市内の経営者から寄付をいただく予定となっている。

4 達成できた状態・成果

(この事業で具体的に実現できた状態、誰がどのような助けを得られたのか)

※【】が助成金申請時にめざしていた成果

【団体として、この活動を継続させられるだけのファン（寄付者）及び資金を確保する。】
来年度の活動資金として、寄付をいただく予定になっている。わたしたちが価値を伝え続けられる状態が実現できた。

【進学／就職に関わらず、高校生が、自分の判断で進路選択できる状態を作りたい。】
2023年度卒業生（高校生）は、Jラボを通じて自分のやりたいことが自身の中で明確になったり、やってみようという気持ちが湧いたりして、それぞれの興味に沿って活動をしている。

【1人1人が、自分の人生を生きられる社会を実現したい。】
12/15に実施した価値を言語化するワークショップで、この活動は高校生だけのためのプログラムではないことが明らかになった。関わっている社会人が自分の価値観に気づいたり、高校生や大学生の言動から学んだり、相互作用がおこっていることがわかった。それによって、特に社会人が、「そもそも」を考えるようになり、自分らしい人生につながっていると考えることができる。

【高校生が、先生や親以外の応援者と出会うことができる。】
JIBUN 発旅するラボの参加をきっかけに、大学や地域のイベントに顔を出すようになった高校生がいた。Jラボ内の大学生や社会人とのつながり以上の、自分の世界をどんどん広げていくきっかけとなった。

【高校生が、視野を広く持ち、様々な価値観とであうことができる。】
ここまでの成果とも重なるが、Jラボを土台に自分の興味や地域に羽ばたいていった高校生を、今年度もこれまでの活動でも生み出してきた。高校生の変容から、大学生・社会人の気づきに影響し、改めてこのプログラムの価値を感じる事ができた。

5 基金設立者様へのご報告（メッセージ）

このたびは、JIBUN 発旅するラボに助成金を採択していただき誠にありがとうございました。この活動は、熱意ある大人が枠組みを作り、その想いに賛同した学生が運営を担ってきました。予算がゼロで始まったこと、学生が主体で進めていたこともあり、運営（も経営も）は手探りの毎日で、1年前の申請書を見返すと「よくこの申請書で通していただいたな」と恥ずかしくなるような内容です。しかし、想いを受け止め、共感してくださった「ろうきん安心社会づくり助成金」のみなさまのおかげで、この1年の活動はかなり挑戦ができました。これまでの活動では、「お金がかからないこと」が最低条件になっていましたが、今年はキャンプの場所を大学以外に変えて実施することができました。場所が違うだけで参加者の雰囲気も、出てくる発言の内容まで変わることを体感し、プログラムの内容だけでなく、環境という新たな視点を得ることができました。他にも、これまでの告知方法の限界を感じていた中で、SNS 広告を出すことができました。この結果、これまでの学校を通じた告知では情報が届かない高校生と出会うことができました。これまでの告知方法の打開策が見つかり、自信につながったことで、大学内外での様々なイベントに出展するということが重要であることを身をもって感じる事ができました。実際に「プログラム運営以外」の活動へのモチベーションが高まり、3回のイベント出展をし、参加者以外の高校生に対話の場を届けることができました。さらに、そのイベントでの繋がりから学校での支援に結びつき、出張授業をさせていただくことができました。今回の助成をきっかけに、Jラボの可能性がどんどん広がっていると感じております。みなさまに出会えたこと、この助成金に採択していただいたことで確実に一歩先に進むことができました。本当にありがとうございました。

6 事業の実施状況を示す書類（別添）

- （１）収支報告書
- （２）実際に経費を支払ったことが確認できる証拠書類（領収書の写し等）
- （３）活動の実施風景写真（外部公開可能なもの）
- （４）成果物各１部（開催案内・チラシ、当日配布資料等） ※成果物がある場合
- （５）その他参考となる資料

JIBUN発 旅するラボ

- 自分を探究するもう一つの場所 -

- 2024プログラム生 募集！ -

「なんでだろう？」

「これはどういうことなんだろう？」

「日々浮かぶ疑問を誰かと話したい」

そう思った時に

わたしたちは待っています。

先生でも、友達でも、家族でもないけれど

学校生活の中でふと浮かんだ問いを話したい

場所がここにあります。

多様な立場の他者との対話を通して

自分らしい次の一歩を見つけていこう。

＼ さあ、一緒に旅に出よう！ ＼



矢野叶羽



石川志音



小野みなみ



山本郁



勝山由莉愛

キャンプ(対面：年3回)

※キャンプは宿泊を伴いません

全員で対面して集まって、対話します。自分自身を見つめたり、他者から気づきを得たりするイベントです。場所は、長野県立大学等を想定しています。

5/26(日) キックオフキャンプ
8/4(日) サマーキャンプ
3/9(日) スプリングキャンプ

ラーニング・ジャーニー(対面)

県内の中小企業を訪問し、社長の生い立ちを聞いたり、会社を見学したりする企画。さまざまな働き方／生き方があることを知り、視野を広げることが目指しています。

6/22(土) 長野県内中小企業での実習。
10/26(土) 1日1泊2食の研修。
1/1(土) 長野県内中小企業での実習。

4.21 SUN

13:30～15:00

@オンライン

プレイベント

- Jラボってなに？ -

<主な内容(予定)>

zoomを使って、対話してみよう！
出会ったことのない人の考えに触れよう！

JIBUN発旅するラボ
プレイベントへの
参加申込はQRから↓



締切：4/18(木) 17:00

申し込み

JIBUN発旅するラボ

詳細・参加申込はQRから→

締切：5/7(火) 17:00

※今年度の案内のほか、
昨年度の記録が記事になっています！



参加対象

長野県内に居住する高校生。または、長野県外に居住し長野県内の高校に通学している高校生及びその年齢に相当する方。

参加費用(予定)

ラボ参加料は無料。
ただし、移動に係る経費、飲食費、保険加入に係る経費、オンライン講座等受講時の通信費や接続、外部講座参加費など参加にあたり必要な実費は個人負担となります。

Jラボでできること

- ①一緒に考える仲間がいる
どんなに些細だと思える疑問や問いでもJラボと一緒に考えます。どんな人でも問いの前ではフラットに考えられます。
- ②知らない自分に出会う
普段なら出会わない社会人や学生に出会い、新たな考えに触れ、いつもとは違う自分に出会えます。
- ③知らない世界に出会う
企業訪問で地域や社会に真摯に向き合う大人の見ている世界に出会うことが出来ます。

オンラインイベント

オンラインで集まり、ユニット以外のメンバーとの対話やテーマに沿った対話を行います。2023年度は、「Jラボとは？」をみんなで語り、一つの答えに収束させるという試みをしました。

9/8(日) 問いのブラッシュアップ会
12/8(日) 問いを考える会

オンライン部活

高校生3～4名、大学生、社会人がひとつのユニットとして活動する「ラボ」。メンバーは1年間、基本固定。週1回1時間程度オンラインで集まって対話します。内容は、日常から問いを持ち寄って深めたり、最近あった気持もない話で盛り上がりたり。

通年/週1回1時間(内容はユニットごとに異なる)

上田の社長がおもしろい！

地元カンパニー代表
児玉光史さん



紹介

過疎地→長野県上田高校→
東京大学（硬式野球部/東京六大学ホームラン王）→
電通総研→八百屋→起業@渋谷→長野にUターン
—3児の父/地元カンパニー代表

2012年 地元カンパニー設立
2013年 地元のギフトリリース
2016年 渋谷から上田に本社移転
2020年 コロナ禍で事業が大きく伸長
株式型CFで初のエクイティ調達（約5,000万円）
2022年 創業10周年を迎えオフィス統合

◇ラーニング・ジャーニー開催◇

ラーニング・ジャーニーでは、高校生のみなさんが長野県内の企業を訪れ実際に社長さんも交えてみんなで対話します。

今回は児玉社長のワイルドな生き方や働き方に触れたり
オフィスを見学したり…

地元のおもしろい社長に会いに行こう！！

6月22日（土）

地元カンパニー上田オフィス

（〒386-0155 上田市蒼久保1049-10）



お申込みはこちら！

6月12日（水）17：00まで

お問い合わせ先：Jラボ事務局（contact@jlab-nagano.org）



高校生の満足度平均

97%

累計参加高校生数

71名

32名 16名 13名 10名
2021年度 2022年度 2023年度 2024年度

参加した高校生の声

- ・1番の成長は、問いと一緒に1年間過ごしてきた過程だと思う。何も考えずに過ごしているのと、問いを立ててそれをディスカッションするのだと天と地の差があると感じた。
- ・「ラボでしか立てられない問い（すぐに答えのない問い）」について考えられる場であり、自他ともに高めあえるコミュニティができていた。
- ・新たな出会いと発見の連続ですごく充実していた。プログラムはもう終わってしまったけど、ラボで得られた繋がりはこれからも続くと思うので、繋がりが何かに得られそうで嬉しい。

活動概要

「JIBUN発 旅するラボ（以下、「Jラボ）」は、KDDI株式会社、長野県教育委員会、長野県立大学が2020年8月に締結した包括的連携協定に基づき、長野県中小企業家同友会を加えた4者で2021年度から活動を開始しました。

Jラボは、正解のない時代において自分が何を大事にするかを考える多世代参加型の協同学習プログラムです。活動開始当初から大学生が、参加する高校生と社会人等との関係性をつなぐ触媒役を果たし、1年を通じて高校生の価値観が広がることを支援しています。

Jラボの目的

自分で自分を考える

自分にとって身近なこと、地域や社会で起きていることなどから答えのない問いを立て、他者との対話を通じて自分の興味・関心を掘り下げます。考える過程で出会う気づきや感情、身体反応を把握し、自分自身の理解を深めます。

情報を知識に変化させる

日ごろ、出会うことのない大学生や社会人との対話を通じて、たくさんの情報に触れることができます。自分の経験に多様な人々の経験を掛け合わせることで、Jラボで得た多様な情報を効果的に使える知識に変化させます。

自分らしい選択をする

1ヶ月に1回程度開催される対面イベントでは、企業の現場に足を運ぶ等して、経営者等から直接お話を伺います。内声を聞くことで、経営者の言葉を細かなニュアンスまで深く理解し、自分らしい将来の選択の一助とします。

Jラボ2024 スケジュール

キャンプ(対面：年3回)

※キャンプは宿泊を伴いません

全員で対面で集まって、対話します。自分自身を見つめたり、他者から気づきをもたらしたりするイベントです。場所は、長野県立大学等を想定しています。

5/26(日) キックオフキャンプ
8/4(日) サマーキャンプ
3/9(日) スプリングキャンプ

ラーニング・ジャーニー(対面)

県内の中小企業を訪問し、社長の生い立ちを聞いたり、会社を見学したりする企画。さまざまな働き方/生き方があることを知り、視野を広げることを目指しています。

6/22(土) 長野県内中小企業での実施。
10/26(土) 【過去の訪問先】牛越製作所、JBN、
2/1(土) エヌワイビー、アースシステム、
TERMINAL51*、アドイシグロ

オンラインイベント

オンラインで集まり、ユニット以外のメンバーとの対話やテーマに沿った対話を行います。2023年度は、「Jラボとは？」をみんなで語り、一つの答えに収束させるという試みをしました。2024年度は「推薦入試」で合格した先輩の話を聞き、自分と向き合うことの大切さを再確認する時間となりました。

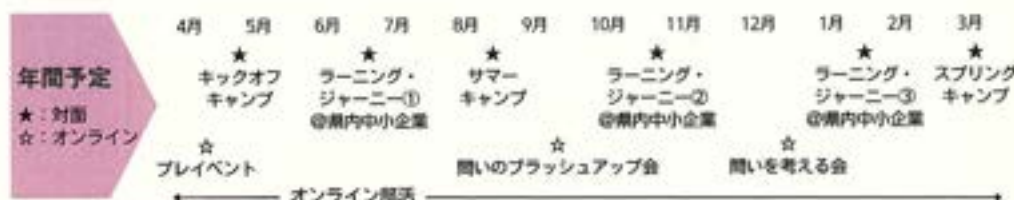
9/8(日) 問いのブラッシュアップ会
12/8(日) 問いを考える会

オンライン部活

高校生3~4名、大学生、社会人がひとつのユニットとして活動するJラボ。メンバーは1年間、基本固定。週1回1時間程度オンラインで集まって対話します。内容は、日常から問いを持ち寄って深めたり、最近あった他愛もない話で盛り上がりたり。

【2023年度に高校生から出た問い】
・価値とは？・運と実力どっちが大事？
・好きって何？・0ってなんであるの？

通年/週1回1時間
(日程はユニットごとに調整します)



JIBUN発 旅するラボ運営委員会

事務局：長野県立大学大室悦賀研究室

📍 長野県長野市三輪8丁目49番地7号

🌐 https://note.com/jibunhatsu_jlab

✉ contact@jlab-nagano.org

📷 @jlab_nagano

📄 https://note.com/jibunhatsu_jlab/



対象：高校1年生から高校3年生までのみなさん

JIBUN発旅するラボ サマーキャンプ

8月18日（日）

時間：12時から16時まで

場所：thesaurus株式会社

長野県長野市鶴賀権堂町2312 内山ビル1F

長野駅から徒歩15分



この夏、新しい自分になろう！

大学生や社会人と出会い、

ともに同じ問いで語り合おう！

第1部



問いのプレスト

自分と他者の
問いに出会おう！

第2部



先輩による体験談

問いてなに？を
深ぼろう！

第3部



問い起点の対話

大学生や社会人
の多様な価値観
を知ろう！

JIBUN発旅するラボとは？

JIBUN発旅するラボとは、「自分発の問い」をきっかけに、大学生や社会人と対話するプログラムです。

県内各地で対面イベントと週一回のオンラインでの対話の場を開いています。noteというサイトでイベントレポートや参加している高校生の声を掲載しています。

申し込み方法

参加にあたっては
QRコードからフォームに
回答してください。



連絡先

JIBUN発旅するラボ事務局
E-mail: contact@jlab-nagano.com

主催：長野県教育委員会・長野県立大学・KDDI株式会社・長野県中小企業家同友会





大切にしてほしいこと

この対話は、答えを求めたり、正解を探したり、
「正解」を求めたり、正解を求めたり、正解を求めたり、
「正解」を求めたり、正解を求めたり、正解を求めたり、

- ちがいをたのしむこと
- わからないことはさぐってみよう
「それってどういうこと?」「どうしてなの?
の?」
- リアクションは3割増し!



